

wii®

とりあつかい せつめいしょ
取扱説明書

じゅん び へん
準備編

Nintendo®

準備編

このたびは任天堂「Wii」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用になる前にこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい使用方法でご愛用ください。とくにP.10～P.25の「安全に使用していただくために…」は、お使いになる方の健康、および機器の保護のために説明している部分ですので、必ずご覧ください。お使いになる方が小さなお子様の場合は、保護者の方がよく読んでご説明ください。なお、「取扱説明書 準備編・保証書」は、大切に保管して、いつでも見られるようにしてください。

準備編では次のようなことを詳しく説明しています。

- Wii本体やWiiリモコンプラス、各周辺機器の取扱いに関するご注意
- Wii本体やWiiリモコンプラス、各周辺機器の接続、設置などWiiを遊ぶための準備

※「取扱説明書 機能編」も併せてお読みください。

※本取扱説明書の最新版は、任天堂ホームページでご覧いただけます。

<http://www.nintendo.co.jp/wii/support/index.html>

準備編 目次

ご使用いただく前に… | P.4

■ はじめに

Wiiの特徴	P.6
セット内容	P.8

■ 安全に使用していただくために…

健康上のご注意	P.11
使用上のご注意	P.12
ACアダプタの取扱いに関するご注意	P.22
Wiiリモコンプラスで使用する乾電池や充電式電池の取扱いに関するご注意	P.23
Wii本体で使用するボタン電池の取扱いに関するご注意	P.24
ディスクの取扱いに関するご注意	P.25

■ 各部の名称とはたらき

Wii本体	P.26
Wiiリモコンプラス / Wiiリモコン専用ストラップ	
Wiiリモコンジャケット	P.28
ヌンチャク	P.30
センサーバー / センサーバースタンド	P.31
Wii専用ACアダプタ / Wii専用AVケーブル	P.32
Wii本体専用スタンド / Wii本体専用スタンド補助プレート	P.33

準備 | P.34

■ Wii本体の設置

Wii本体の置き方	P.36
設置に関するご注意	P.38

■ AVケーブルの接続

AVケーブルの接続	P.39
-----------	------

■ センサーバーの接続・設置

センサーバーについて	P.41
センサーバーをテレビの上に設置する	P.42
センサーバースタンドを使用する	P.44
センサーバーをテレビの下(テレビ台)に設置する	P.46
センサーバー設置後の確認	P.48
Wiiリモコンプラスで正常に操作ができない場合	P.50

■ ACアダプタの接続

ACアダプタの接続	P.51
-----------	------

■ コントローラの準備

Wiiリモコンプラスの特徴	P.52
Wiiリモコンプラスの乾電池のセット方法	P.53
Wiiリモコンジャケットの取り付け方/取り外し方	P.54
ストラップの交換方法	P.55
Wiiリモコンプラスと拡張コントローラとの接続	P.56

Wiiリモコンプラスのみで使用する場合	P.56
ヌンチャクを接続して使用する場合(ヌンチャク・スタイル)	P.58
ゲームキューブ コントローラを使用する場合	P.60

■ コントローラの操作方法

コントローラの基本操作	P.62
スペースの確認について	P.63

■ Wiiリモコンプラスの登録方法

Wii本体にWiiリモコンプラスを登録する(ホーム登録)	P.64
------------------------------	------

その他 | P.66

仕様	P.68
修理サービスと保証書について	P.70
お問い合わせ先	P.72
保証書	裏表紙

ご使用いただく前に…

準備

その他

ご利用いただく前に…

Wii®

■はじめに

Wiiの特徴	ページ P.6
セット内容	ページ P.8

■安全に使用していただくために…

健康上のご注意	ページ P.11
使用上のご注意	ページ P.12
ACアダプタの取扱いに関するご注意	ページ P.22
Wiiリモコンプラスで使用する乾電池や充電式電池の取扱いに関するご注意	ページ P.23
Wii本体で使用するボタン電池の取扱いに関するご注意	ページ P.24
ディスクの取扱いに関するご注意	ページ P.25

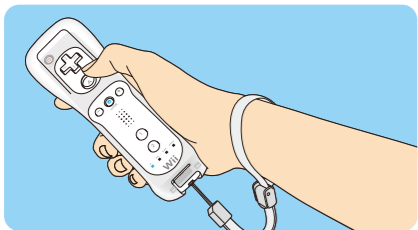
■各部の名称とはたらき

Wii本体	ページ P.26
Wiiリモコンプラス / Wiiリモコン専用ストラップ	
Wiiリモコンジャケット	ページ P.28
ヌンチャク	ページ P.30
センサーバー / センサーバースタンド	ページ P.31
Wii専用ACアダプタ / Wii専用AVケーブル	ページ P.32
Wii本体専用スタンド / Wii本体専用スタンド補助プレート	ページ P.33

はじめに

Wiiの特徴

ようこそWiiの世界へ。Wiiは次のような特徴を持った、まったく新しいエンターテインメントマシンです。



Wiiリモコンプラス

テレビ画面に向けて片手で持ち、振る、ひねるなどの直感的操作をワイヤレスで簡単にできます。より細やかな動きを感知するWiiモーションプラス機能を内蔵しているため、別売のWiiモーションプラスを取り付けなくても、対応ソフトが楽しめます。

詳しくは(→P.52)



Wiiチャンネル

Wii本体にソフト(チャンネル)を内蔵し、ゲーム以外にも楽しむことができます。

詳しくは(→機能編 P.6)



バーチャルコンソール®

ファミリーコンピュータ・スーパーファミコン・NINTENDO64・メガドライブ・PCエンジンなどのゲームを、Wiiショッピングチャンネルから購入して遊ぶことができます。また、アミューズメント施設の業務用ゲーム機のゲーム(アーケードゲーム)をWii上で再現した「バーチャルコンソールアーケード」も楽しめます。

Wiiショッピングチャンネル(→機能編 P.37) / バーチャルコンソール(→機能編 P.42)

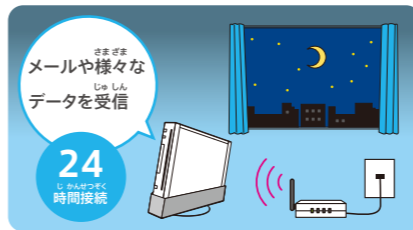


Wiiウェア™

Wiiショッピングチャンネルだけで買うことができるWii専用ソフトを楽しむことができます。

みんなのポケモン牧場 ©2008 Pokémon. ©1995-2008 Nintendo / Creatures Inc. / GAME FREAK inc. Developed by Ambrella.
Dr.MARIO & 細菌叢 滅 ©2008 Nintendo.
みんなで大スループ ©2008 Nintendo / MITCHELL. ©1998 MITCHELL.

詳しくは(→機能編 P.44)



WiiConnect24™

電源をOFFにしてもインターネットと24時間接続し、さまざまなデータを受信したり、家族や友だちとメッセージのやりとりをすることができます。

インターネットの設定、接続(→機能編 P.74) / WiiConnect24の設定(→機能編 P.86)



ニンテンドー ゲームキューブ®

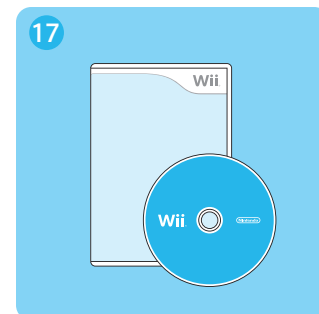
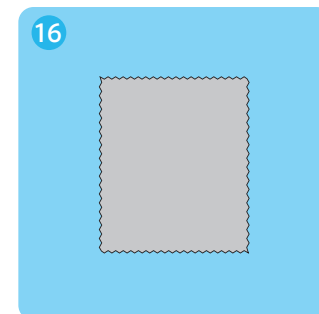
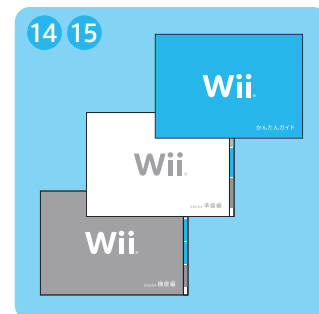
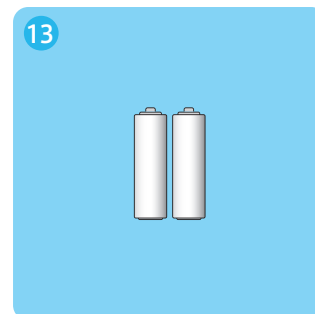
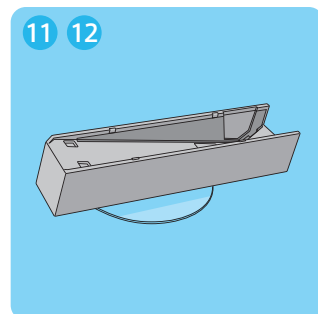
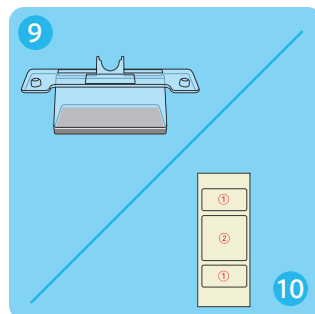
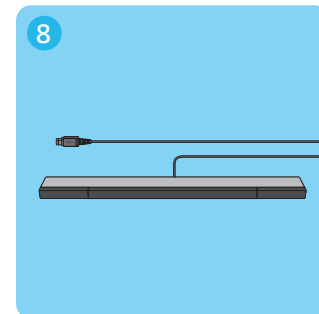
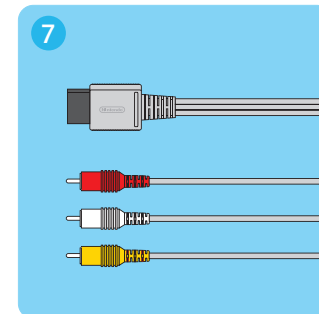
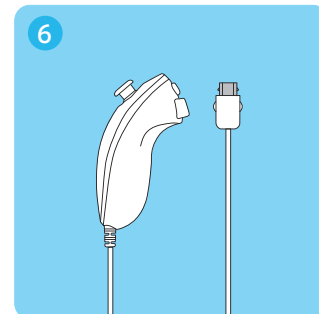
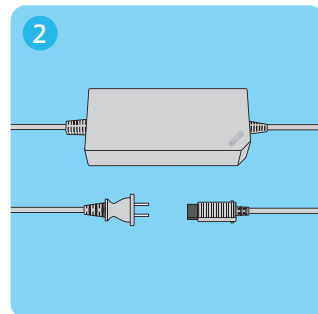
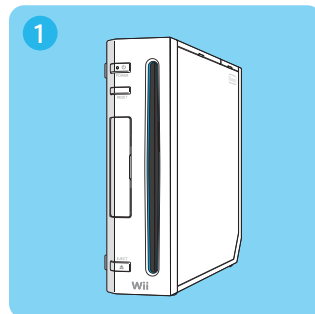
ニンテンドー ゲームキューブのソフトも楽しむことができます。

ゲームキューブのコントローラの準備(→P.60) / ゲームキューブのソフトを遊ぶ(→機能編 P.18)

セット内容

本セットには次のものが入っています。詳しくはWii本体セットのパッケージに記載されている「セット内容」をご覧ください。

- 1 Wii本体 [RVL-001(JPN)]
- 2 Wii専用ACアダプタ [RVL-002(JPN)]
- 3 Wiiリモコンプラス [RVL-036]
- 4 Wiiリモコン専用ストラップ [RVL-018A]
*Wiiリモコンプラスに取り付けてあります。
- 5 Wiiリモコンジャケット [RVL-022]
*Wiiリモコンプラスに装着してあります。
- 6 ヌンチャク [RVL-004]
- 7 Wii専用AVケーブル [RVL-009]
- 8 Wii専用センサーバー [RVL-014]
- 9 Wii専用センサーバースタンド [RVL-016]
- 10 両面テープ (センサーバー用)
- 11 Wii本体専用スタンド [RVL-017]
- 12 Wii本体専用スタンド補助プレート [RVL-019]
*Wii本体専用スタンドに取り付けてあります。
- 13 単3形アルカリ乾電池 (動作確認用)
- 14 取扱説明書 (準備編・機能編・かんたんガイド)
- 15 修理依頼書
- 16 Wii専用クリーニングクロス [RVL-034]
*Wii本体(クロ)のみの付属品です。
- 17 Wii専用ディスク [RVL-006(JPN)]



安全に使用していただくために…

「Wii」は安全性に十分配慮して設計されています。しかし、誤った使い方をすると、火災や感電などにより事故につながる可能性があります。事故を未然に防ぐためにも、次のことを必ずお守りください。

■ 安全のための注意事項を守る

この「取扱説明書」をご使用前に必ずご覧ください。

■ 定期的に点検する

定期的に、ACアダプタのコードやACプラグに傷みがないか、コンセントとACプラグの間にホコリがたまっていないか、Wii本体の吸気口や排気口にホコリがたまっていないかなどを点検してください。

■ もし、異常が起きたら

機器の破損に気がついた場合／異常な音がしたり、煙が出たり、変なにおいが出た場合

1. すぐに電源をOFFにしてください。
※**むやみに触ると危険ですので、十分ご注意ください。**
2. ACアダプタのACプラグをコンセントから抜いてください。
3. すぐに任天堂サービスセンターに点検を依頼してください。
※**絶対にご自分で修理しないでください。**

■ 正常に機能しなくなったら

正常に機能しない場合は、取扱説明書 機能編の「故障かな?と思ったら」をご覧ください。

■ 警告表示の意味

以下の警告表示の内容をよく理解してから本文をご覧ください。



この表示の注意事項を守らないと、死亡や重傷などに直面する事故の原因となったり、多大な損害を与える可能性があります。



この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などによる死亡や大けがなど、人身事故の原因となる可能性があります。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他事故により、けがをしたり周辺の家財に損害を与える可能性があります。



この表示の注意事項を守らないと、本機を破損したり周辺の家財に損害を与える可能性があります。

■ 注意を促す記号



■ 行為を禁止する記号



■ 行為を指示する記号



ACプラグをコンセントから抜く

健康上のご注意 (必ずお読みください)

健康上の安全のため、ご使用にあたって特に次の点にご注意ください。また、各種ソフトウェアをお楽しみになられるときは、ご使用になる前にそのソフトの取扱説明書もよく読んで、お楽しみください。



- 健康のため、ゲームなどをお楽しみになるときは、部屋を明るくしテレビ画面からできるだけ離れて使用してください。特に小さなお子様が遊ばれるときは、保護者の方の目の届くところで遊ばせるようにしてください。
- 疲れた状態での使用、連続して長時間にわたる使用は、健康上好ましくありませんので避けてください。また、身体が平常の場合でも、適度に休憩をとってください。めやすとして1時間ごとに10～15分の小休止をおすすめします。特に、高齢の方や、運動習慣のない方、心臓病・高血圧症などの循環器に既往症のある方は、十分休憩をとってください。もし、めまいや吐き気など、身体に異常を感じた場合には、直ちに使用を中止し、医師の診察を受けてください。また、お子様が使用される場合は、保護者の方が十分に注意を払ってください。
- ごくまれに、強い光の刺激や、点滅を受けたり、テレビの画面などを見たりしているときに、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などを経験する人がいます。こうした症状を経験した人は、使用前に必ず医師と相談してください。また、使用中にこのような症状が起きた場合には、直ちに使用を中止し、医師の診察を受けてください。

- 使用中にめまい・吐き気・疲労感・乗物酔いに似た症状などを感じたり、目や手・腕に疲労、不快や痛みを感じたときは、直ちに使用を中止してください。その後も不快感が続いている場合は医師の診察を受けてください。それを忘れた場合、長期にわたる障害を引き起こす可能性があります。
- 他の要因により、手や腕など身体の一部に障害が認められたり、疲れている場合は、ゲームなどの操作をすることによって、症状が悪化する可能性があります。そのような場合は、使用する前に医師に相談してください。
- 使用中に、手や腕など、身体に疲れを感じたら、必ず休憩をとってください。もし身体に痛みや不快感が続くようであれば、直ちに使用を中止し、医師の診察を受けてください。
- Wiiリモコンプラスの振動機能について、次のことに注意してください。
 - ・ 頭部・ひじ・ひざなどの骨部や顔および腹部など、身体の一部にWiiリモコンプラスを当てて使用しないでください。皮膚などを痛める可能性があります。
 - ・ 指・手・腕などにけがや疾患があり、治療を受けている方は、絶対に使用しないでください。症状を悪化させる恐れがあります。
 - ・ 長時間にわたる使用は、健康上好ましくありませんので、めやすとして30分ごとに5分以上の休憩をとってください。
 - ・ 振動を不快に感じたときは、HOMEボタンメニューのWiiリモコン設定画面で、振動をOFFにしてください。
- Wiiリモコンプラスによる操作は激しい動きを必要とするものではありませんが、ゲームソフトの中には、からだの動作を伴うものがあり、ゲームプレイに興じると、からだの激しい動きにつながる場合があります。心臓病・糖尿病・高血圧症・呼吸器疾患などにより、医師から運動を制限されている方や、妊娠している、もしくは妊娠の可能性のある方は、使用する前に必ず医師と相談してください。

使用上のご注意 (必ずお読みください)

Wiiは精密機器です。ご使用にあたって特に次の点にご注意ください。

警告

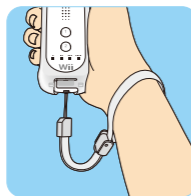
■ Wiiリモコンプラスや拡張コントローラを しっかり握り、手を離さない

ゲーム中はWiiリモコンプラスや拡張コントローラをしっかりと握り、手を離さないでください。また、投げたり、必要以上に振り回したりするなど、絶対にしないでください。人や物にあたって、事故やけが、家財の破損や故障につながるため、ストラップのひもが傷んだり、切れたりする原因となります。



■ 必ずストラップを装着する

必ず専用ストラップに手首を通して、ストッパーで固定してください。ゲーム中にストッパーが外れたときは、ゲームを中断して、ストッパーを再度固定してください。ストラップを装着せずにWiiリモコンプラスが手から飛び出した場合、人や物にあたって、事故やけが、家財の破損、故障の原因となります。



■ 十分なスペースを確保し、周りに気を付ける

ゲーム中に、手や腕を振ったり、動き回る可能性があります。ゲームを始める前に周りには何もなことを確認し、Wiiリモコンプラスを振ったときでも、Wiiリモコンプラスとテレビの距離が1m以上になるように、離れてください。また複数のプレイヤーが同時に遊ぶときは、ぶつかったりしないように、十分なスペースを確保してください。事故やけが、家財の破損、故障の原因となります。



■ 拡張コントローラの使用に関するご注意

拡張コントローラを使用する場合は、次のことに注意してください。

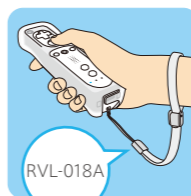
- 必ずプラグのコネクタフックにストラップのひもを通してください。必要以上にケーブルを引っ張ると、外れたケーブルが当たり、事故やけが、家財の破損、故障の原因となります。
- プラグを拡張コネクタに装着するときは、ストラップを挟み込まないように注意してください。ストラップのひもが傷んだり、切れたりする原因となります。



警告

■ ストラップの使用について

専用ストラップ[RVL-018A]や任天堂のライセンス許諾を受けているストラップ以外は使用しないでください。それ以外のストラップを使用すると、誤ってWiiリモコンプラスが手から離れた場合、ストラップが抜けたり切れるなどして、手から飛び出し、事故やけが、家財の破損、故障の原因となります。



■ 濡れた手で使用しない

濡れたり汗ばんだりした手で、Wiiリモコンプラスやマンチャクを使用しないでください。また、Wiiリモコンプラスが汗などで濡れた場合は、タオルなどで拭き取るなどして、乾かしてください。濡れたまま使用すると、事故やけが、家財の破損、故障の原因となります。



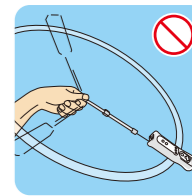
■ 使用前にストラップを点検する

Wiiリモコンプラスを使用する前に、ストラップが傷んでいないか点検してください。もし、ストラップが傷んでいる場合は、Wiiリモコンプラスの使用を中止し、必ずストラップを交換してください。



■ 振り回さない、首にかけない

ストラップだけを握ってWiiリモコンプラスを振り回すことは絶対にしないでください。ストラップが切れるなどの恐れがあります。また、マンチャクやクラシックコントローラなどの拡張コントローラを振り回したり、首にかけたりしないでください。事故やけが、家財の破損、故障の原因となります。



■ 内部に液体や異物を入れない

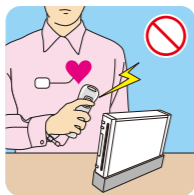
液体(水やジュース、ペットの尿など)で濡れたり、異物が入ってしまったWii本体やACアダプタ、Wiiリモコンプラスを使用しないでください。もし、濡れたり、異物が入ったときは、すぐにWii本体の電源をOFFにする、ACアダプタのACプラグをコンセントから抜く、Wiiリモコンプラスから乾電池を取り外すなどの処置を行い、任天堂サービスセンターにご相談ください。そのまま使用すると火災や故障の原因となります。



警告

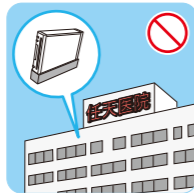
■ 心臓ペースメーカーの装着部位より22cm以上離して使用する

心臓ペースメーカーを装着されている方が使用される場合、Wiiリモコンプラスは心臓ペースメーカーの装着部位より22cm以上離してください。電波の影響により、心臓ペースメーカーの動作に影響を与えることがあります。



■ 使用場所に関するご注意

無線通信が禁止されている場所(病院や公共機関など)では、絶対に使用しないでください。電波の影響により、機器の動作に影響を与えることがあります。



■ 湿気やホコリ、油煙、タバコの煙が多い場所には置かない

湿気やホコリ、油煙、タバコの煙が多い場所で使用、保管しないでください。特に浴室など水を使用する場所では絶対に使用しないでください。感電や故障の原因となります。



■ 幼児の手の届く場所や不安定な場所に保管しない

小さなお子様がケーブルなどで遊ばないように注意してください。首に巻きついたり、引っ張って製品が落ちるなどして、けがをすることがあります。また、Wii本体やWiiリモコンプラスなどを不安定な場所に置かないでください。落とすと、けがや故障の原因となります。



■ 雷がなりはじめたら、すぐに使用を中止する

安全のためWii本体やACアダプタに触らないでください。落雷によっては火災や感電の原因となります。



■ 熱のこもる場所で使用しない

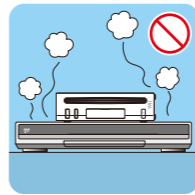
Wii本体を熱のこもる場所(ラックの中、ホットカーペット、毛足の長いじゅうたんなどの上)に置いたり、吸気口や排気口をふさいだ状態で使用しないでください。Wii本体が過熱し、火災や故障の原因となります。



警告

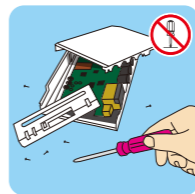
■ AV機器の上に設置しない

Wii本体をAV機器(ビデオデッキやDVDプレーヤーなど)の上に設置しないでください。AV機器が過熱し、火災やその機器が故障する原因となったり、Wii本体が故障する原因となります。



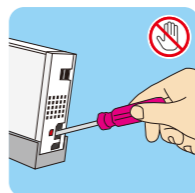
■ 分解や改造は絶対にしない

分解や改造、ご自分ででの修理は絶対にしないでください。火災や感電、故障の原因となるだけでなく、正規ディスクが動作しなくなる可能性があります。



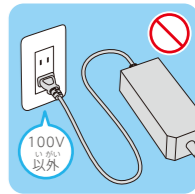
■ 端子部を指や金属(ドライバーなど)で触らない

コネクタや端子部を指や金属で触らないでください。感電や故障の原因となります。



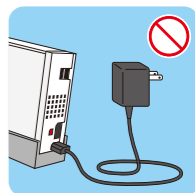
■ 専用ACアダプタは国内AC100V以外で使用しない

本品は日本国内の家庭用電源(AC100V)専用です。海外などの異なる電源電圧では使用しないでください。



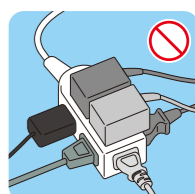
■ 専用ACアダプタ以外は使用しない

Wii本体[RVL-001(JPN)]には、専用ACアダプタ[RVL-002(JPN)]以外のACアダプタを使用しないでください。それ以外のACアダプタを使用すると、火災や感電、故障の原因となります。



■ コンセントや配線器具の定格電流を超えるつなぎ方(タコ足配線)をしない

コンセントや配線器具(テーブルタップ)には、一度に流せる電流に上限(定格電流)があります。コンセントや配線器具に何台もの機器をつないで同時に使用し、定格電流を超える使い方をすると、コードなどが過熱し、火災や感電、故障の原因となります。



警告

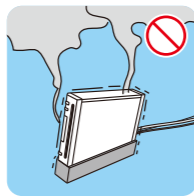
■ センサーの設置場所に関するご注意

センサーをテレビの上に設置する場合、テレビの通風口の上に置かないでください。テレビが過熱し、火災や故障の原因となったり、センサーが故障する原因となります。



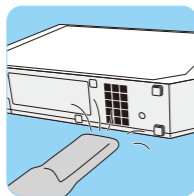
■ 異常を感じたら、すぐに使用を中止する

異常な音が出たり、煙が出たり、変なにおいがしているなどの異常を感じたら、すぐにWii本体の電源をOFFにし、ACアダプタのACプラグをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してから任天堂サービスセンターに点検を依頼してください。そのまま使用すると火災や故障の原因となります。



■ 吸気口のお手入れ

吸気口はホコリがたまりやすいので、ACプラグをコンセントから抜き、定期的に掃除機でホコリを吸い取ってください。ホコリがたまると、Wii本体が過熱し、火災や故障の原因となります。



■ 吸気口や排気口に異物を入れない

吸気口や排気口に異物を入れないでください。特に排気口に異物が入ると放熱用のファンが止まって、Wii本体が過熱し、火災や感電、故障の原因となります。



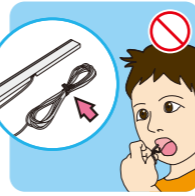
■ 電池カバーを取り外したまま使用しない

電池交換やWiiリモコンプラスをWii本体にホーム登録するとき以外は、電池カバーを取り外さないでください。取り外したまま使用すると、電池が飛び出し、事故やけが、家財の破損、故障の原因となります。



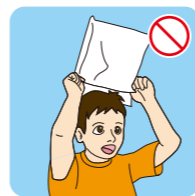
■ 台紙や結束バンドは直ちに廃棄する

ケーブル類に使用している結束バンドや、センサーバーやセンサーバースタンドからはがした台紙などは、小さなお子様が悪戯で飲み込まないように、各自自治体の指示に従って廃棄してください。



■ 梱包用袋をかぶらない

窒息事故を防ぐため、ビニール袋は乳幼児や子供の手の届かない場所に置いてください。また、ビニール袋はベビーベッド、ベビーカー、ベビーサークルの中へ置かないでください。



注意

■ Wiiリモコンジャケットを装着する

Wiiリモコンプラスをより安全に使用していただくため、Wiiリモコンジャケットを装着して使用されることをおすすめします。Wiiリモコンジャケットを装着していただくことにより、Wiiリモコンプラスが当たった場合に引き起こされる万一のけがや物品の破損を軽減させたり、Wiiリモコンプラス本体の保護にも効果があります。



■ 使用するテレビに関するご注意

テレビによっては、静止画を長時間表示したまま放置しておくと、残像現象(画面ヤケ)が生じる可能性があります。詳しくは、ご使用になるテレビの取扱説明書をご覧ください。



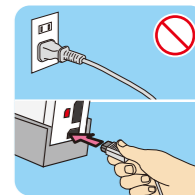
■ コントローラなどを床に放置しない

コントローラなどを床に放置すると、踏みつけてこわしたり、つまずいて、けがをする原因となります。



■ コンセントに差し込んだまま、接続しない

ACアダプタをコンセントに差し込んだまま、Wii本体を接続しないでください。感電や故障の原因となります。



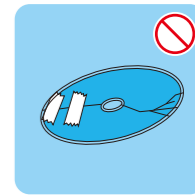
■ Wii本体や周辺機器を廃棄するときは注意する

Wii本体や周辺機器はプラスチックや金属部品で構成されています。燃やすと危険ですので廃棄する場合は各自自治体の指示に従ってください。



■ ひび割れや変形、修復したディスクは使用しない

ひび割れや変形、修復したディスクは使用しないでください。Wii本体内部でディスクが破損し、けがや故障の原因となります。



■ ディスクの中心孔に指を入れたまま、ディスクを挿入しない

ディスクの中心孔に指を入れたまま、ディスクを挿入しないでください。指がはさまり、けがの原因となります。



安全に使用していただくために…

使用上のおねがい

■ コントロールスティックを乱暴に操作しない

ナンチャクのコントロールスティックを乱暴に操作すると、故障の原因になるばかりでなく、まれにゲームの進行に支障をきたすおそれがありますので注意してください。



■ ケーブルやプラグを傷つけない

周辺機器のケーブルを踏んだり、強く曲げたり、引っ張ったりしないでください。また、ケーブルやプラグが破損した場合は、使用しないでください。故障の原因となります。



■ 強い衝撃を与えない

物を当てたり、落とすなど、強い衝撃を与えないでください。また、Wii本体を使用中に揺らしたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となるばかりではなく、ディスクに傷がつくことがあります。



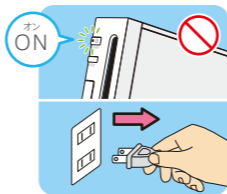
■ コントロールスティックを皮膚の弱い部分で操作しない

ナンチャクのコントロールスティックを操作する場合、手のひらなどの皮膚の弱い部分で力を入れて操作することは避けてください。皮膚を痛めることがあります。



■ 電源ランプが赤色以外のときはACアダプタを抜かない

Wii本体の電源ランプが緑色またはオレンジ色のときにACアダプタを抜くと、正常に動作しなくなったり、セーブデータが壊れたりする原因となります。ACアダプタをコンセントから抜く場合は、赤色になったことを確認してから抜いてください。また、電源ランプが緑色またはオレンジ色の状態の場合は、Wii本体の電源ボタンを4秒以上押し、赤色になったことを確認してから抜いてください。

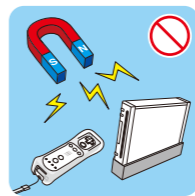


※電源ランプがオレンジ色の場合、一時的に緑色に点灯しますが、しばらくすると赤色になります。

使用上のおねがい

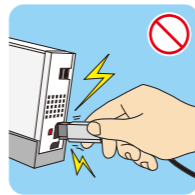
■ Wii本体やWiiリモコンプラスに磁石を近づけない

Wii本体やWiiリモコンプラスに磁石を近づけないでください。動作が不安定になる可能性があります。



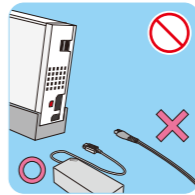
■ プラグを逆向きに差し込まない

コネクタや端子に周辺機器を接続するときは、差し込む向きを確認し、しっかり奥まで差し込んでください。逆向きに差し込もうとすると、故障の原因となります。



■ 指定された周辺機器以外は接続しない

指定された周辺機器以外は、接続しないでください。故障や誤動作の原因となります。



■ 極端な温度条件下で使用しない

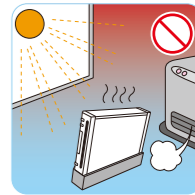
寒い屋外などから暖かい屋内などにWii本体を持ち込むと内部に水滴がつき、正常に動作しないことがあります。そのまま使用すると故障の原因となりますので、そのような場合は、Wii本体からディスクを取り出して電源をOFFにし、水滴が乾くまで数時間暖かい部屋に放置してください。



■ 高温になる場所に置かない

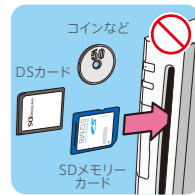
使用および保管場所に関して、次のことに注意してください。故障の原因となります。

- 直射日光の当たる場所やストーブやヒーターなどの熱源のそばで使用、保管しないでください。
- 密閉された自動車の中（とくに夏期）などに長時間放置しないでください。



■ ディスクスロットに異物を入れない

ディスクスロットにニンテンドーDSカード、SDメモリーカード、異物など、ディスク以外のものを入れたりしないでください。自動的に吸い込まれ、故障の原因となります。



安全に使用していただくために…

使用上のおねがい

■ Wiiリモコンプラスに磁気カードなどを近づけない

WiiリモコンプラスにICカード(キャッシュカード)や預金通帳など、磁気を帯びた記録媒体を近づけないでください。磁気の影響により、データが壊れ、ICカードや預金通帳などが使用できなくなる場合があります。



■ 鋭利なもので傷をつけない

Wiiリモコンジャケットをカッターナイフやはさみなど、鋭利なもので傷をつけないでください。破損の原因となります。



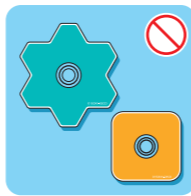
■ 無理な力で引っ張らない

Wiiリモコンジャケットを無理な力で引っ張らないでください。破損の原因となります。



■ 指定されたディスク以外は使用しない

日本国内専用のWiiディスク、ニンテンドーゲームキューブ ディスク以外のディスク(CD、DVDや異形のディスクなど)や異物を入れたりしないでください。故障の原因となります。



■ 動作中にディスクを入れたまま置き方を変えたりしない

動作中にWii本体にディスクが入ったまま、Wii本体の置き方を変えたりしないでください。ディスクに傷がつく原因となります。



■ 本体にゴムやビニール製品などを長時間接触させない

Wii本体にゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。表面を傷めたり、変質する原因となります。



使用上のおねがい

■ ゲームキューブコントローラの使用に関するご注意

ゲームキューブコントローラを使用する場合は、次のことに注意してください。Wii本体の故障や床やディスクに傷がつく原因となります。



- ゲームキューブコントローラを抜き差しする前にWii本体からディスクを取り出してください。
- ゲームキューブコントローラを引っ張らないでください。

■ 本体の設置に関するご注意

Wii本体の置き方に関して、次のことに注意してください。Wii本体の故障や床やディスクに傷がつく原因となります。



- 縦置き、横置き以外の置き方はしないでください。
- 縦置きで使用する場合は、必ず付属のWii本体専用スタンド[RVL-017]とWii本体専用スタンド補助プレート[RVL-019]を使用してください。
- 横置きで使用する場合は、必ずコントローラポートカバーやメモリーカードスロットカバーを取り外して使用してください。

■ Wii本体内部にあるレンズのクリーニングに関するご注意

別売のWii専用レンズクリーナーセット[RVL-030]をお使いください。それ以外のレンズクリーナーを使用すると、Wii本体の故障の原因となります。



■ Wii本体や周辺機器のお手入れに関するご注意

お手入れをする際には次のことにご注意ください。



- シンナー、ベンジンなどの揮発油、アルコールでは拭かないでください。表面を傷めたり、変形したりする原因となります。
- Wii本体や周辺機器が汚れた場合は、めがね拭きのような柔らかい布で拭き取ってください。Wii本体(クロ)の場合は、付属のWii専用クリーニングクロス[RVL-034]をお使いください。
- Wii本体を拭く際は、ディスクが入っていないことを確認し、電源をOFFにしてから行ってください。
- Wiiリモコンジャケットが汚れた場合は、水ですめた中性洗剤にひたした布をよく絞って拭き取り、汚れがひどい場合は、中性洗剤で水洗いし、よく乾かしてください。

ACアダプタの取扱いに関するご注意

ACアダプタの取扱いに関して、安全のため、次のことに注意してください。火災や感電、異常発熱、故障の原因となります。

警告



- 本品は、日本国内用Wii本体専用のACアダプタです。それ以外の機器では使用しないでください。
- 本品は、日本国内の家庭用電源（AC100V）専用です。海外などの異なる電源電圧では使用しないでください。
- 海外旅行用変圧器（熱器具用、電子式、トランス式など）や白熱灯器具専用調光器を使用しないでください。
- 異常な音が出たり、煙が出たり、変なにおいがしているなどの異常を感じたら、すぐに本体の電源をOFFにし、ACアダプタのACプラグをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してから任天堂サービスセンターに点検を依頼してください。
- 分解や改造、ご自分での修理は絶対にしないでください。
- 濡れた手や汗ばんだ手で抜き差ししないでください。
- 液体（水やジュース、ペットの尿など）で濡れたACアダプタや異物が入ったACアダプタを使用しないでください。もし、濡れたり、異物が入ったときは、使用せずに任天堂サービスセンターにお問い合わせください。
- 湿気やホコリ、油煙の多い場所で使用、保管しないでください。特に浴室など水を使用する場所では、絶対に使用しないでください。
- プラグやケーブルが破損したACアダプタを使用しないでください。

- プラグやコードを口に入れたり、くわえたりしないでください。
- ACプラグを指や金属で触らないでください。
- ACアダプタ本体やコードを踏んだり、引っ張ったり、強く曲げたりしないでください。
- ACプラグに付着したホコリなどは、ACプラグをコンセントから抜いて、乾いた布で定期的に取り除いてください。
- コンセントからACアダプタのACプラグを抜き取る場合は、始めにWii本体の電源をOFFにして、ACプラグを持って、抜いてください。
- ACアダプタ本体やコードをストーブやヒーターに近づけたり、加熱したりしないでください。
- コード（特にコードの根元付近）に無理な力が加わるような使い方をしないでください。
- 長期間使用しないときは、安全のため、コンセントからACプラグを必ず抜き、小さなお子様やACアダプタで遊ばないように手の届かない場所に保管してください。
- ACアダプタ本体やコードを加工したり、傷つけたりしないでください。
- ACプラグは、コンセントにしっかり奥まで差し込んでください。
- 雷がなりはじめたら、安全のため、ACアダプタやWii本体に触らないでください。
- ペットがケーブルをかまないように注意してください。

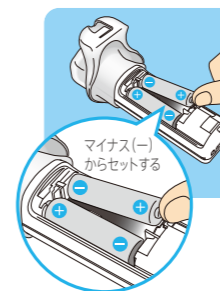
Wiiリモコンプラスで使用する乾電池や充電式電池の取扱いに関するご注意

Wiiリモコンプラスは、単3形アルカリ乾電池または単3形充電式ニッケル水素電池に限りお使いいただけます。使用する乾電池や充電式電池の取扱いに関して、次のことに注意してください。誤った使い方をする、液漏れ、発熱、破裂の原因となったり、Wiiリモコンプラスが正常に動作しない可能性があります。

危険



- 電池から漏れた液が目に入ったときは、失明やけがの恐れがあるので、すぐに多量の水でよく洗い流した後、直ちに医師の診察を受けてください。電池から漏れた液が体や手についたときは、水でよく洗い流してください。
- 電池を火中に投入したり、加熱したりしないでください。
- 改造された電池や指定された以外の電池は使用しないでください。
- プラス(+)とマイナス(-)を金属類でショートさせないでください。
- プラス(+)とマイナス(-)の向きを確認して、正しくセットしてください。



警告

- 古い電池と新しい電池を混ぜたり、種類やメーカーの異なる電池を混ぜて使ったりしないでください。
- 次のような電池は使用しないでください（特に充電式を使用する場合はご注意ください）。
 - ・表面のラベルが傷がついた電池
 - ・変形した電池
 - ・液漏れした電池
- 万一電池が液漏れした場合はすぐに使用を中止し、Wiiリモコンプラスの修理を任天堂サービスセンターに依頼してください。そのまま使用すると、その液が新たな事故や故障の原因となります。
- 乾電池を充電しないでください。
- 電池の消耗をさけるため、長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。



注意

- 単3形充電式ニッケル水素電池を使用する場合は、電池の取扱説明書をよくお読みいただき、その指示に従って、正しく使用してください。
- 極端な温度条件下で保管しないでください。
- 強い衝撃を与えないでください。
- 電池を廃棄するときは各自治体の指示に従ってください。

Wii本体で使用するボタン電池の取扱いに関するご注意

Wii本体で使用するボタン電池の取扱いに関して、次のことに注意してください。誤った使い方をすると液漏れ、発熱、破裂の原因となったり、本体が正常に動作しない可能性があります。

危険

- ボタン電池を火中に投入したり、加熱したりしないでください。
- 分解や改造はしないでください。
- プラス(+)とマイナス(-)を金属類でショートさせないでください。
- プラス(+)とマイナス(-)の向きを確認して、正しくセットしてください。
- 万一ボタン電池を飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けてください。

警告

- 小さなお子様が使用される場合、ボタン電池のセットおよび取り出しは、保護者の方が行ってください。

注意

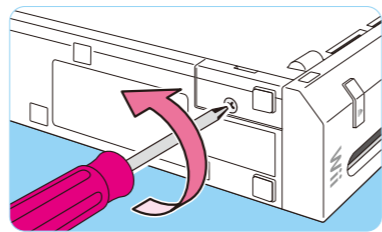
- ボタン電池 (CR2032) を使用してください。
- 時計機能が正常に動作しなくなった場合は、ボタン電池をWii本体から取り出し、新しいボタン電池に交換してください。

ボタン電池の交換方法

時計機能が正常に動作しなくなったり、本体を廃棄する場合は、電源ランプが赤色になっていることを確認してからACアダプタをコンセントから抜き、次の手順に従って、ボタン電池を取り出してください。

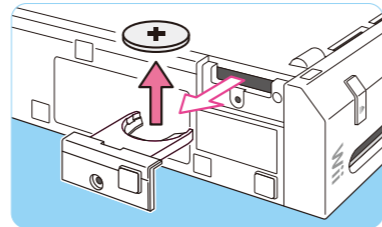
1

Wii本体を図のように置いて電池カバーのプラス(+)ネジをドライバーでゆるめ、電池カバーを取り外してください。



2

図のように、ボタン電池を取り出してください。



新しいボタン電池に交換する場合は、ボタン電池のプラス(+)側を上にして、電池カバーにセットして、電池カバーを元のようにセットし、ネジを締めてください。

ディスクの取扱いに関するご注意

ディスクの取扱いに関して、次のことに注意してください。けがやディスクに傷がつく原因となったり、Wii本体が故障する原因となります。

注意

- ディスクを曲げたり無理な力を加えないでください。ディスクやケースの上に重いものを置いたり落としたりしないでください。
- ディスクの中心孔に、指など身体の一部を故意に入れないでください。
- ディスクは絶対に投げないでください。
- ディスクを廃棄する場合は、各自治体の指示に従ってください。

使用上のおねがい

- 直射日光の当たる場所やストーブやヒーターなどの熱源のそば、湿度の多い場所やホコリの多い場所での使用や保管はしないでください。
- 密閉された自動車の中(特に夏期)などに長時間放置しないでください。
- 長期間使用しないときは、Wii本体からディスクを取り出し、ケースに入れて保管してください。
- ディスクは両面とも、指紋、汚れ、傷などをつけないように取扱ってください。また、シールなどを貼り付けたり、鉛筆、ペンなどで文字や絵を書かないでください。
- ディスクを研磨しないでください。
- ディスクが指紋やホコリによって汚れている場合、正常にデータを読み込むことができない可能性があります。もし、ディスクが汚れてしまったときは、柔らかい布でディスクの中心から外の方へ軽く拭いてください。
- ペンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などはディスクを傷めることがありますので、使用しないでください。
- お客様の誤ったお取扱いによりディスクに生じた傷、破損などに関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品では、次のディスクを使用することができません。
 - ・海外仕様のWiiディスクやニンテンドー ゲームキューブ ディスク
 - ・音楽CD
 - ・DVD、ブルーレイディスク、HD DVD

各部の名称とはたらき

Wii本体 [RVL-001(JPN)]

電源ボタン / 電源ランプ

電源をON/OFFするときに押します。電源をONにすると「緑色」のランプが点灯します。電源をOFFにすると、「オレンジ色」または「赤色」のランプが点灯します。電源ランプが点灯する色で、本体の状態を知らせます。

※電源をOFFにしても電源ランプは消えません。

- ゲームや各チャンネルがプレイできる状態になっていることを示しています。
- 電源がOFFの状態、WiiConnect24の設定がONになっていることを示しています。
- 電源がOFFの状態、WiiConnect24の設定がOFFになっていることを示しています。

※WiiConnect24の設定について、詳しくは(→機能編 P.86)

リセットボタン

ゲームを再スタートするときに押します。

シンクロボタン

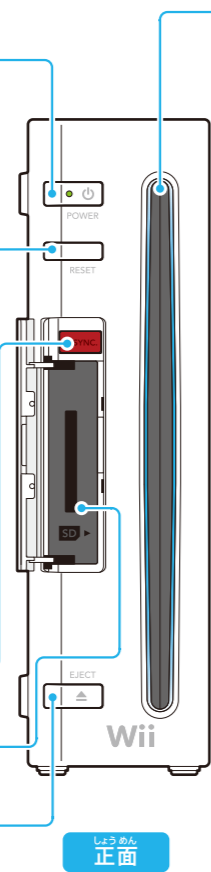
ホーム登録(→P.64)をするときに押します。

SDカードスロット

別売のSDメモリーカードを差し込みます。

ディスクエジェクトボタン

ディスクを取り出すときに押します。



しょうめん 正面

ディスクスロット/スロットイルミネーション

ディスクを挿入する部分です。

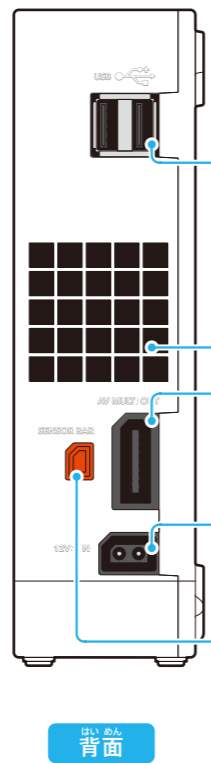
ディスクを入れるとスロットイルミネーションが点灯します。また、Wii伝言板にメッセージが届いた場合は点滅します。



USB端子

別売のUSB機器(マークが付いている機器)を接続します。

指定された周辺機器以外は接続しないでください。



はいめん 背面

排気口

AVマルチ出力端子

Wii専用AVケーブル[RVL-009]、または別売のオプションケーブルを接続します。

ACアダプタ接続端子

ACアダプタ[RVL-002(JPN)]のDCプラグを接続します。

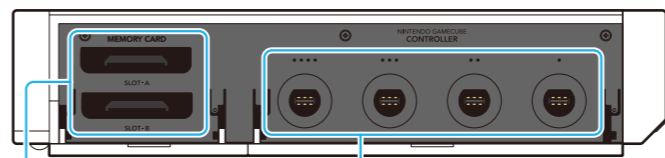
センサーバー接続端子

センサーバー[RVL-014]を接続します。

※図はSDカードスロットカバーを開いた状態です

上面

※図はゲームキューブコントローラポートカバー、ゲームキューブメモリーカードスロットカバーを開いた状態です



ゲームキューブメモリーカードスロット

ニンテンドーゲームキューブメモリーカードを差し込みます。

ゲームキューブコントローラポート

ニンテンドーゲームキューブ用コントローラを接続します。※右からコントローラ1・2・3・4の順になります。

底面



電池カバー

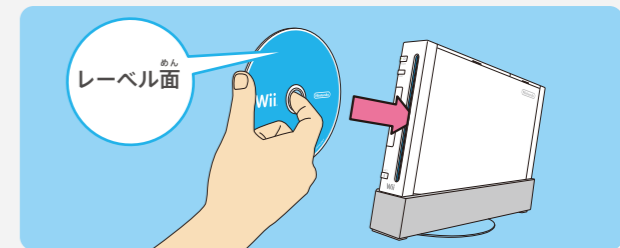
ボタン電池(CR2032)が内蔵されています。電池を交換したり、Wii本体を廃棄するときにボタン電池を取り出すとき以外は、電池カバーを取り外さないでください。むやみにボタン電池を取り外すと、Wii本体に保存されているデータが壊れる原因となります。

吸気口

ディスクの入れ方について

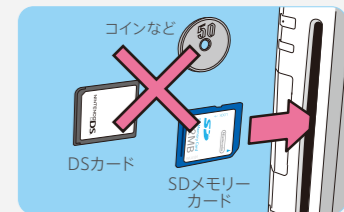
ディスクスロットにディスクを挿入するときは、図のようにレーベル面(タイトルなどが印刷されている面)を右側にして挿入してください。

- 横置きで使用する場合は、レーベル面を上にして挿入してください。
- ディスクを挿入するときは、指をはさまないように注意してください。万一、指をはさんでしまった場合、しばらくするとディスクが排出されるので、無理矢理引き抜こうとしないでください。



ディスクスロットに異物を入れたりしない

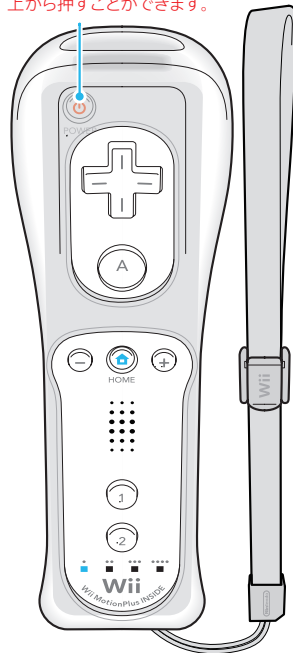
ディスクスロットにニンテンドーDSカード、SDメモリーカード、異物など、指定されたディスク以外のものを入れたりしないでください。自動的に吸い込まれ、故障の原因となります。



かく ぶ めい しょう
各部の名称とはたらき

Wiiリモコンプラス [RVL-036]

電源ボタンはWiiリモコンジャケットの上から押すことができます。



Wiiリモコンジャケットを装着した状態

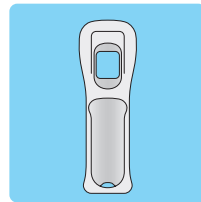
- **ポインター**
画面との距離や傾き、動きなどを検出します。
- **電源ボタン**
Wii本体の電源をON/OFFするときに押します。Wii本体の電源をOFFにするときは、約1秒間押し続けてください。
- **十字ボタン**
- **Aボタン**
- **プラス(+)ボタン**
- **マイナス(-)ボタン**
- **HOMEボタン**
HOMEボタンメニューを表示させたいときに押します。HOMEボタンメニューでは、電池残量の確認ができます。詳しくは機能編 P.8をご覧ください。
- **スピーカー**
- **1ボタン**
- **2ボタン**
- **プレイヤーインジケータ**

プレイヤーのWiiリモコンプラスが何番に割り振られているかを示します。

Wiiリモコンジャケットを装着していない状態

Wiiリモコンジャケット [RVL-022]

Wiiリモコンプラスをより安全に使用していたくためのカバーです。取り付けたり、取り外したりすることができます。

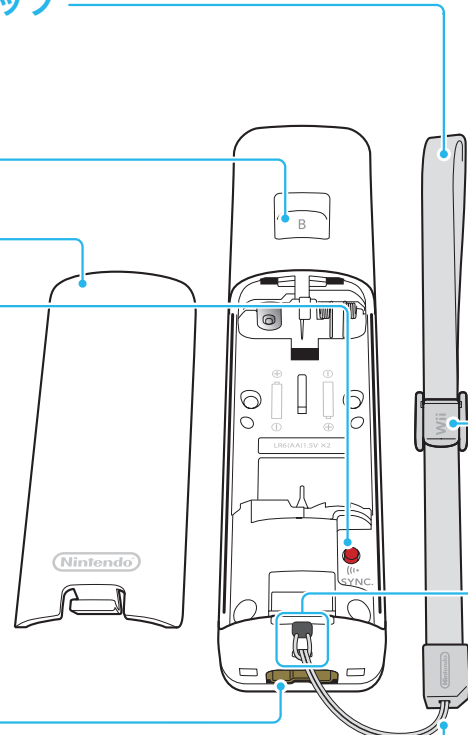


お買い上げ時は、Wiiリモコンプラスに装着してあります。

Wiiリモコン専用ストラップ [RVL-018A]

- **Bボタン**
- **電池カバー**
- **シンクロボタン**
Wii本体にWiiリモコンプラスをホーム登録するときに押します。Wiiリモコンプラスの中には、Wiiリモコン専用ストラップの突起を使って、Wiiリモコンジャケットや電池カバーを取り外すことなく、シンクロボタンを押すこともできます。詳しくはP.64をご覧ください。
- **外部拡張コネクタ**

マンチャクやクラシックコントローラPROなどの外部拡張機器を接続します。



Wiiリモコンジャケットを装着していない状態

注意
Wiiリモコンプラスは使用するWii本体に登録しないと使用できません。
※本セットに付属している、Wii本体と同色のWiiリモコンプラスは、あらかじめホーム登録されています。

Wiiリモコンプラスを保管するときは、Wiiリモコンプラスの正面を上向きにして、ボタンに物などが当たらないようにしてください。ボタンに物が当たると電池を消耗します。

■ **ストッパー**

■ **ストラップ取り付け穴**
専用ストラップ[RVL-018A]を取り付けます。

お買い上げ時は、ストラップが取り付けられています。

■ **ひも**

ヌンチャク [RVL-004]

■ コントロールスティック



■ ヌンチャクプラグ

Wiiリモコンプラスの外部
拡張コネクタに接続します。

■ Cボタン



■ コネクタフック

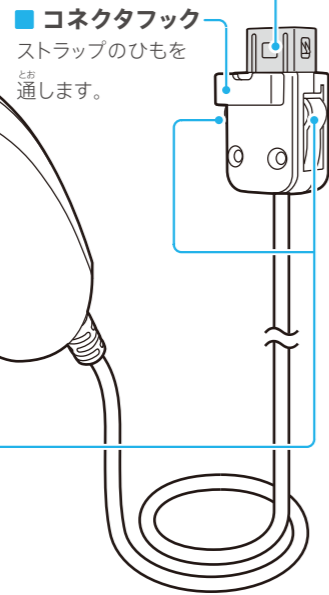
ストラップのひもを
とお通します。

■ Zボタン



■ ロック解除つまみ

内側に押すと、Wiiリモコン
から取り外すことができます。



■ ヌンチャクのニュートラルポジションと再設定機能

次の操作を行うとき、コントロールスティックに
触らないでください。

コントロールスティックを傾けたまま操作を行うと、ニュートラルポジ
ション(※下記参照)の位置がずれ、コントロールスティックが正常に
操作できなくなります。

- Wii本体の電源をONにするとき。
- Wiiリモコンプラスに接続するとき。
- ゲームや各チャンネルを起動するとき。
- ゲームや各チャンネルからWiiメニューに戻るとき。

ただし正しいニュートラルポジションの位置に再設定する場合は、次の操作
を行ってください。

ヌンチャクのコントロールスティックから指を離し、接続したWiiリモコン
プラスのA・B・+・-を同時に約3秒間押し続けてください。

ニュートラルポジションとは…

【ニュートラルポジション】



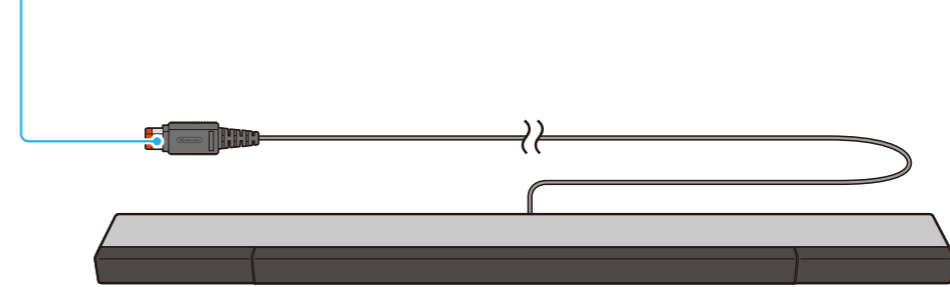
コントロールスティックが傾いている
状態の位置を「ニュートラルポジ
ション」と呼びます。

Wii本体の電源をONにするときやWiiリモコンプラスに接続するときなどにコン
トロールスティックが傾いていると、その状態が「ニュートラルポジション」に
設定され、コントロールスティックが正常に操作できなくなります。

Wii専用センサーバー [RVL-014] Wiiリモコンプラスの動きを感知するセンサーです。

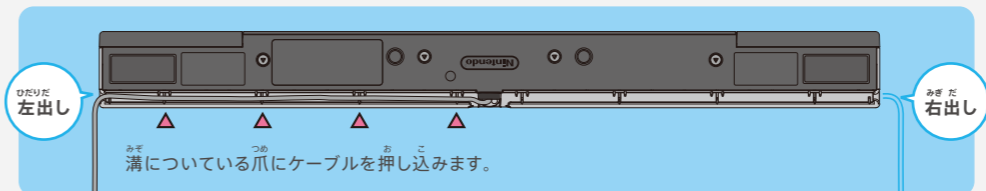
■ センサーバープラグ

Wii本体背面のセンサーバー接続端子に接続します。



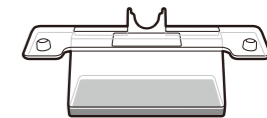
裏面の溝の使い方

- センサーバーの裏面には溝があります。センサーバーの配置によって、ケーブルを左右から出したい場合に、
ケーブルを押し込んでください。

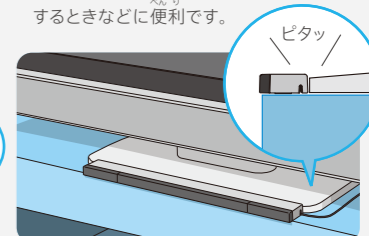


Wii専用センサーバー スタンド[RVL-016]

センサーバー専用のスタンドです。
使用方法についてはP.44をご覧ください。



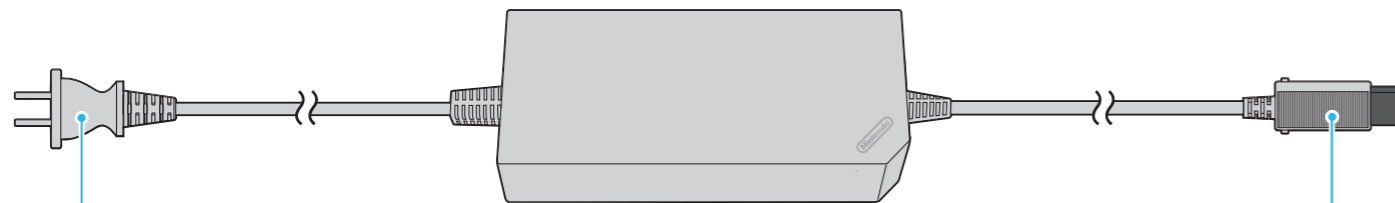
- 背面をピタッと密着させて設置
するときなどに便利です。



各部分の名称とはたらき

Wii専用ACアダプタ [RVL-002(JPN)]

Wii専用のACアダプタです。海外向けのWii本体やそれ以外の機器では使用することができません。



■ ACプラグ

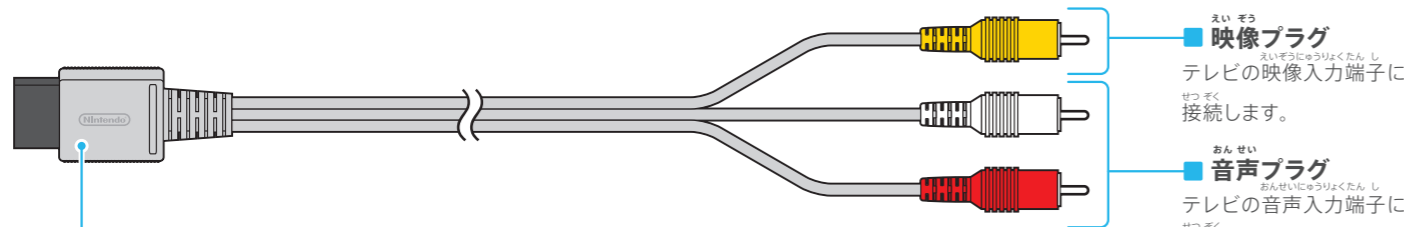
コンセント (AC100V) に差し込みます。

■ DCプラグ

Wii本体背面のACアダプタ接続端子に接続します。

Wii専用AVケーブル [RVL-009]

Wii専用のAVケーブルです。それ以外の機器では使用することができません。



■ AVマルチプラグ

Wii本体背面のAVマルチ出力端子に接続します。

■ 映像プラグ

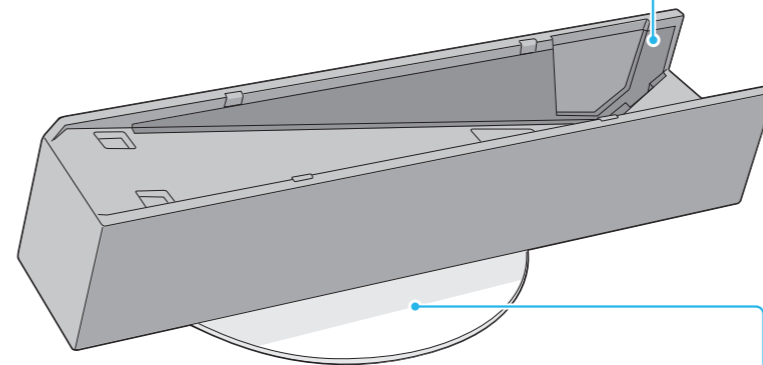
テレビの映像入力端子に接続します。

■ 音声プラグ

テレビの音声入力端子に接続します。

Wii本体専用スタンド [RVL-017]

Wii本体専用のスタンドです。Wii本体を縦置きで使用する場合に使用します。



Wii本体専用スタンド補助プレート [RVL-019]

Wii本体専用スタンドに取り付けるプレートです。Wii本体を縦置きで使用する場合、横転を防止するために使用します。

ご購入の際は、スタンドに取り付けてあります。

Wii専用クリーニングクロス [RVL-034]

Wii本体の表面を拭くときに使用します。
※Wii本体 (クロ) のみの付属品です。





■ Wii本体の設置

Wii本体の置き方	P.36
設置に関するご注意	P.38

■ AVケーブルの接続

センサーバーについて	P.41
------------	------

センサーバーをテレビの上に設置する	P.42
センサーバースタンドを使用する	P.44

センサーバーをテレビの下(テレビ台)に設置する	P.46
センサーバー設置後の確認	P.48

Wiiリモコンプラスで正常に操作ができない場合	P.50
-------------------------	------

■ ACアダプタの接続

■ コントローラの準備

Wiiリモコンプラスの特徴	P.52
Wiiリモコンプラスの乾電池のセット方法	P.53
Wiiリモコンジャケットの取り付け方/取り外し方	P.54
ストラップの交換方法	P.55
Wiiリモコンプラスと拡張コントローラとの接続	P.55
Wiiリモコンプラスのみで使用する場合	P.56
ヌンチャクを接続して使用する場合(ヌンチャク・スタイル)	P.58
ゲームキューブ コントローラを使用する場合	P.60

■ コントローラの操作方法

コントローラの基本操作	P.62
スペースの確認について	P.63

■ Wiiリモコンプラスの登録方法

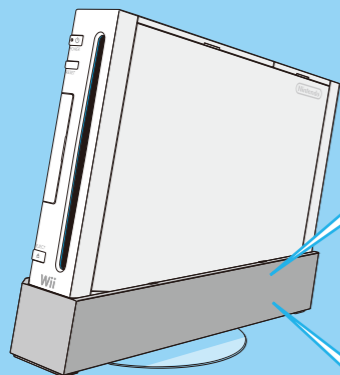
Wii本体にWiiリモコンプラスを登録する(ホーム登録)	P.64
------------------------------	------

Wii本体の設置

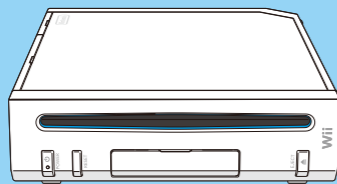
Wii本体の置き方

Wii本体は、縦置きや横置きなど、置き方を選ぶことができます。

たてお
縦置き



よこお
横置き

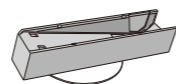


じゅうよう
重要!

Wii本体専用スタンドと スタンド補助プレートを必ず 使用してください。

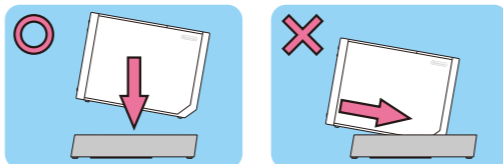
たておきで使用する場合、Wii本体の横転を防止するため、
かならずWii本体専用スタンドとWii本体専用スタンド補助
プレートを使用してください。

お買い上げ時は、Wii本体専用スタンド
にスタンド補助プレートが取り付け
てあります。



ちゅうい
注意

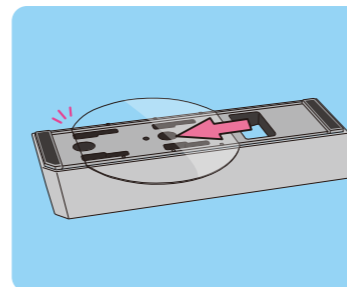
真上からまっすぐにセットして ください。



Wii本体を本体スタンドにセットするときは、真上からまっ
すぐにセットしないと、本体に傷がつくことがあります。

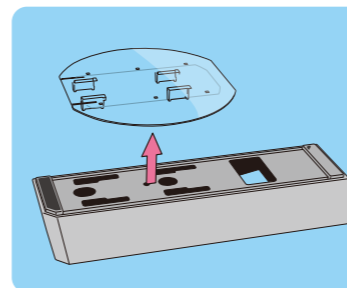
■ スタンド補助プレートの取り外し方

スタンド補助プレートは次の手順に従って、正しく取り外してください。



1 スタンド補助プレートを スライドさせる

本体スタンドを裏返し、矢印の
ほう向にスタンド補助プレートを
スライドさせてください。

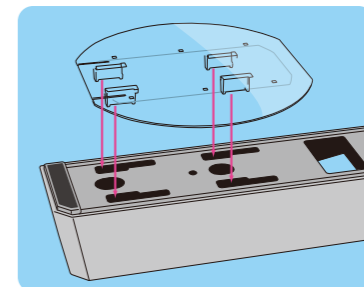


2 そのまま取り外す

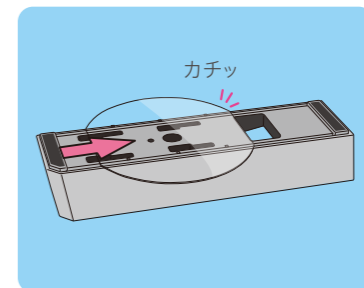
そのままスタンド補助プレートを
上に持ち上げ、取り外してく
ださい。

■ スタンド補助プレートの取り付け方

スタンド補助プレートは次の手順に従って、正しく取り付けてください。



1 スタンド底面の溝にス タンド補助プレートを 取り付ける



2 スタンド補助プレートを スライドさせる

そのままスライドさせ、カチッ
というまでしっかりと押し込
んでください。

Wii本体の設置

設置に関するご注意

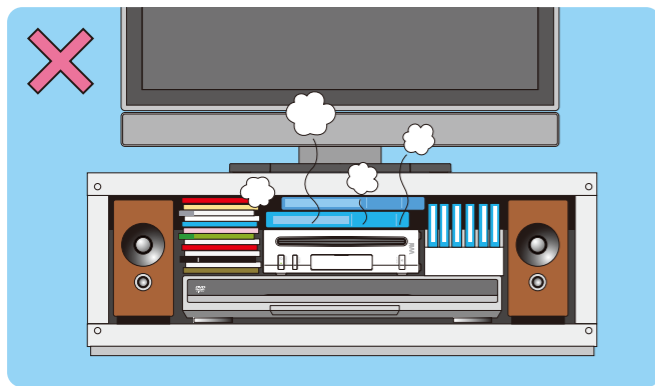
事故を防止したり、快適なプレイを行うために、次のことに注意してください。

■ 熱のこもる場所で使用しない

Wii本体を熱のこもる場所(ラックの中、ホットカーペット、毛足の長いじゅうたんなどの上)に置いたり、吸気口や排気口をふさいだ状態で使用しないでください。Wii本体が過熱し、火災や故障の原因となります。

■ AV機器の上に設置しない

Wii本体をAV機器(ビデオデッキやDVDプレーヤーなど)の上に設置しないでください。AV機器が過熱し、火災やその機器が故障する原因となったり、Wii本体が故障する原因となります。



■ 電波干渉の原因となる機器の近くに設置しない

金属製のラックやテレビ台の付近、電波干渉の原因となるような機器(AV機器、電子レンジ、コードレス機器など)の付近に設置しないでください。プレイに支障が出る場合は、その場所から離れた場所に設置するか、電波干渉の原因となる機器の使用を中止してください。

ウェブボードによる電波干渉について

WiiConnect24の設定がONになった状態やニンテンドーWi-Fiコネクション対応ソフトでニンテンドーゲームキューブワイヤレスコントローラウェブボードを使用する場合、電波干渉により通信に支障が出る可能性があります。その場合は、ウェブボードのチャンネルの設定を変更するか、ウェブボードの使用を中止してください。

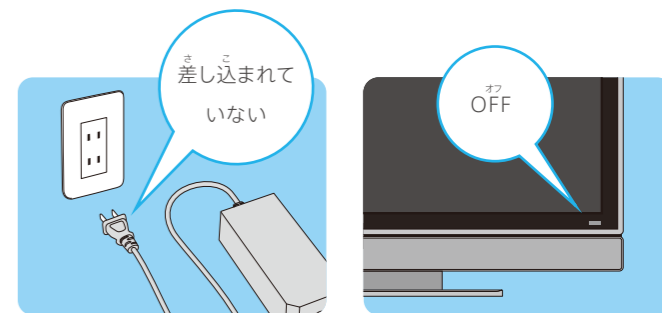
チャンネルの設定を変更する場合は、「1」「2」「13」「14」「15」「16」を優先してお試しください。ただし、通信環境によっては、改善されない場合があります。

AVケーブルの接続

■ 接続する前に

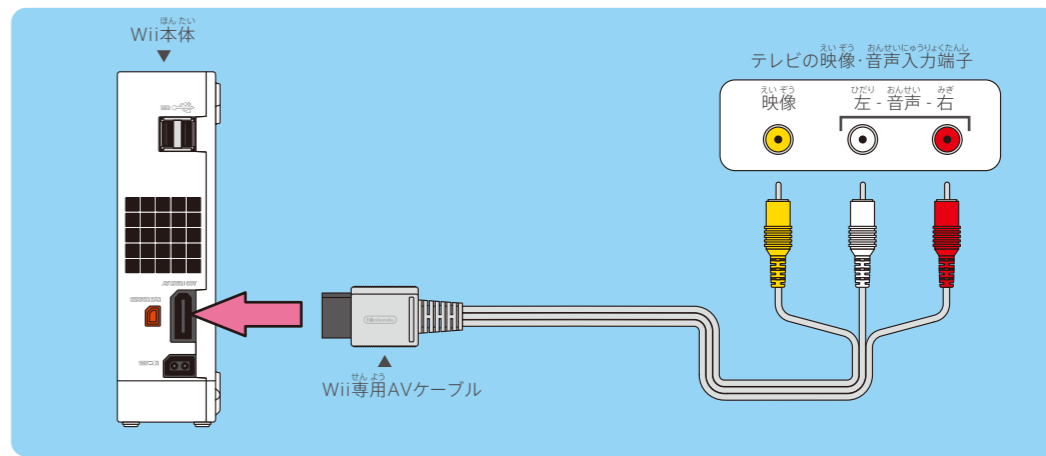
Wii本体と各周辺機器を接続する前に、次のことを確認してください。

- ACアダプタがコンセントに差し込まれていないこと。
- Wii本体に接続するテレビやAV機器の電源がOFFになっていること。
- Wii本体の接続先が、一般の家庭用テレビであること(パソコンのモニターなどに接続した場合、正常に表示されないことがあります)。



■ AVケーブルを接続する

Wii本体のAVマルチ出力端子にご使用になるAVケーブルを差し込み、テレビのビデオ入力端子に接続してください。

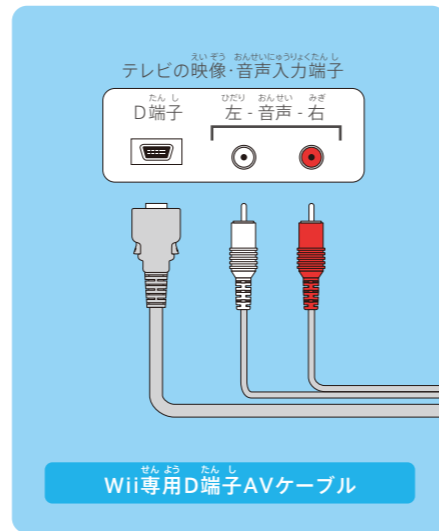
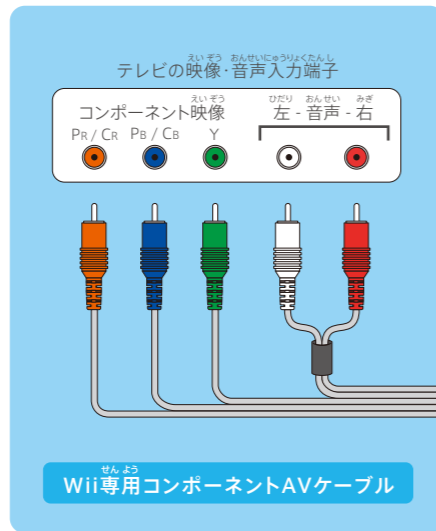
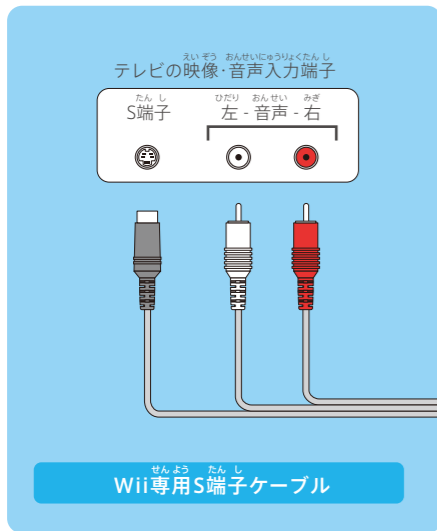


AVケーブルの接続

別売のオプションケーブルについて

別売のオプションケーブルを使用することにより、よりきれいな映像でゲームを楽しむことができます。

- S映像入力端子付きテレビ ———— Wii専用S端子ケーブル[RVL-010]
 - コンポーネント映像入力端子付きテレビ ———— Wii専用コンポーネントAVケーブル[RVL-011]
 - D端子(D1~D5※)付きテレビ ———— Wii専用D端子AVケーブル[RVL-012]
- ※D1端子付きのテレビをご使用の場合、プログレッシブ表示はできません。



AVケーブルの 使用に関するご注意

次のケーブルは使用できません。

- ニンテンドーゲームキューブモノラルAVケーブル[SHVC-007]
- ニンテンドーゲームキューブステレオAVケーブル[SHVC-008]
- ニンテンドーゲームキューブS端子ケーブル[SHVC-009]
- ニンテンドーゲームキューブD端子ビデオケーブル[DOL-009(JPN)]
- ニンテンドーゲームキューブコンポーネントビデオケーブル[DOL-010]

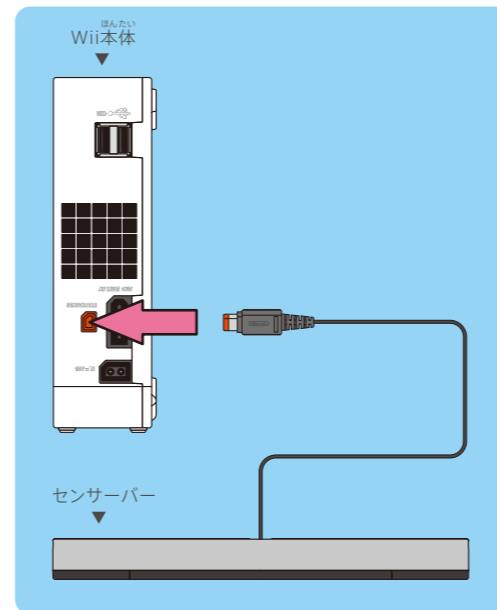
センサーバーの接続・設置

センサーバーについて

Wiiリモコンプラスを使用するには、Wii本体にセンサーバーを接続し、正しく設置する必要があります。

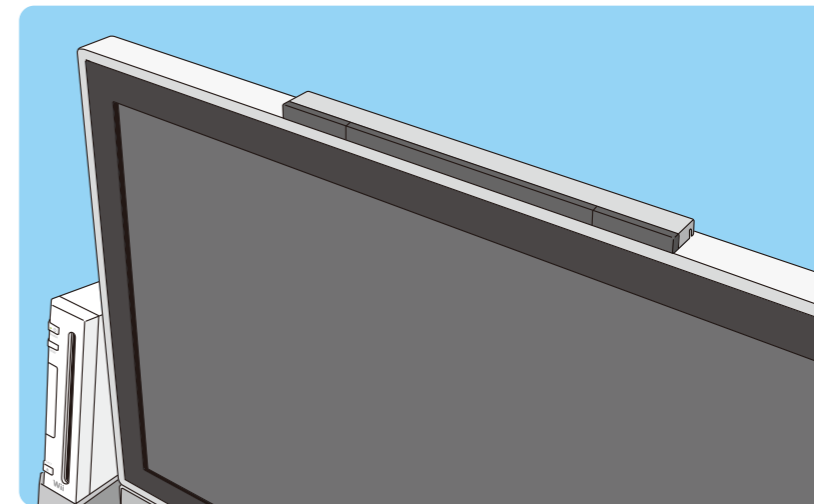
センサーバーの接続

Wii本体のセンサーバー接続端子にセンサーバーを接続してください。



センサーバーの設置

センサーバーはテレビの上、またはテレビの下(テレビ台)に設置します。



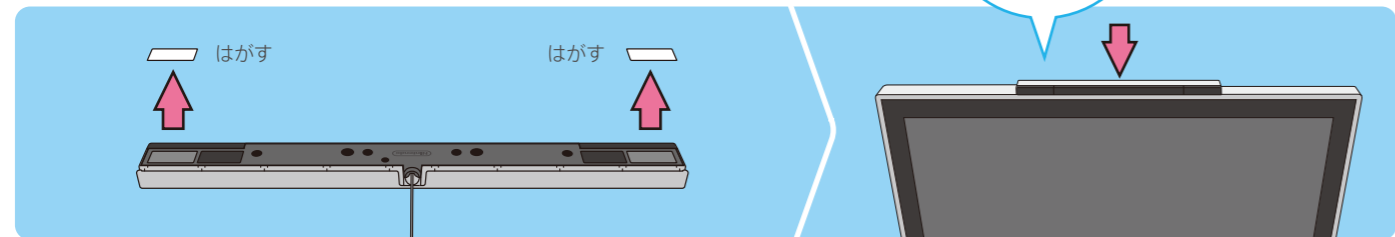
センサーバーをテレビの上に設置する(→P.42)

センサーの接続・設置

センサーをテレビの上に設置する

次のように、センサーをテレビの上に正しく設置してください。

■ 設置の手順



1 センサーを裏返して、滑り止めのゴムから白い台紙をはがしてください。
※滑り止めのゴムを一緒ににはがさないように注意してください。

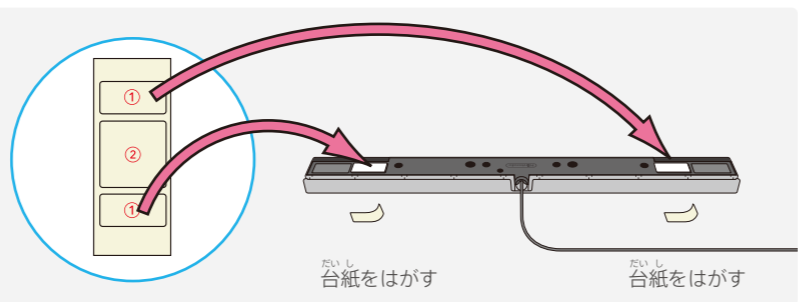
2 右ページの「設置のポイント」を確認しながら、正面からしっかり見えるようにセンサーをテレビの上に設置してください。

しっかりと固定する場合は…

テレビにしっかりと固定する場合は付属の両面テープ①を図の位置に貼り、台紙をはがしてテレビと固定してください。

※固定したセンサーを無理にはがすとテレビの塗装がはがれる場合があります。

※はがした台紙はすぐに捨ててください。

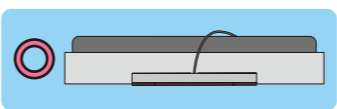


■ 設置のポイント

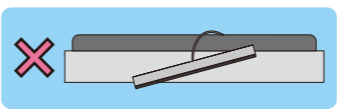
ポイント できるだけ水平な面にまっすぐに設置してください。



※横から見た図



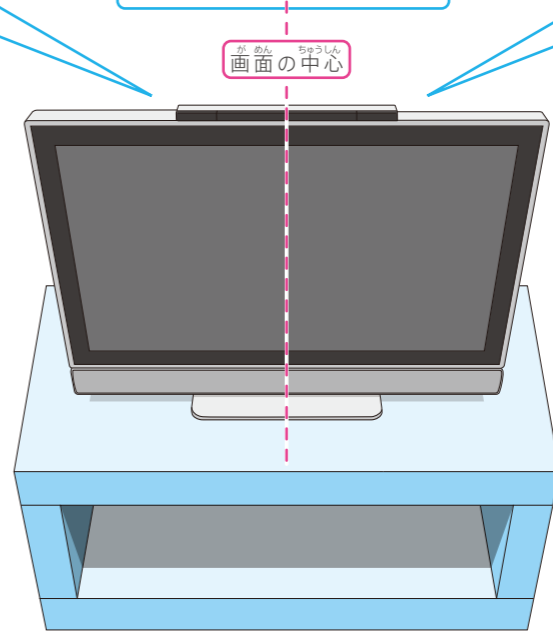
※上から見た図



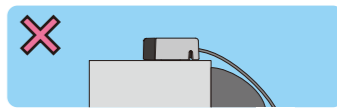
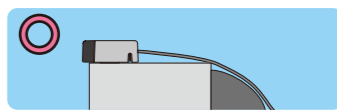
警告

テレビの通風口の上には設置しないでください。

ポイント テレビ画面の中心位置に設置してください。



ポイント できるだけテレビの前面(少し出る程度)に設置してください。



※横から見た図

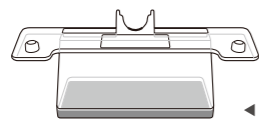
設置できたら(→P.48)

設置できない
▶ センサースタンドを使用する(→P.44)

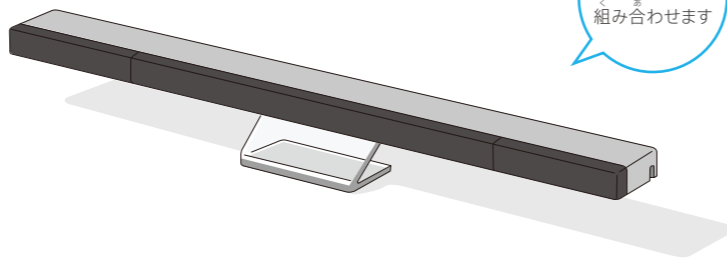
センサーの接続・設置

センサースタンドを使用する

センサーをテレビの上に設置できない場合、センサースタンドを使用してください。



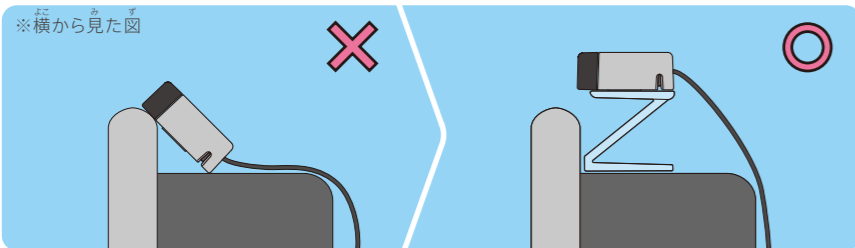
←センサースタンド



センサーと
組み合わせます

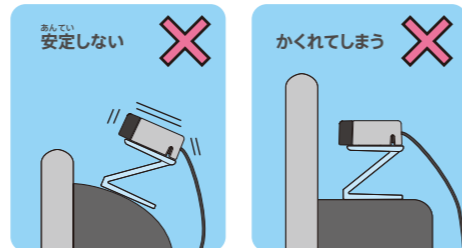
■センサースタンドの使用例

※横から見た図



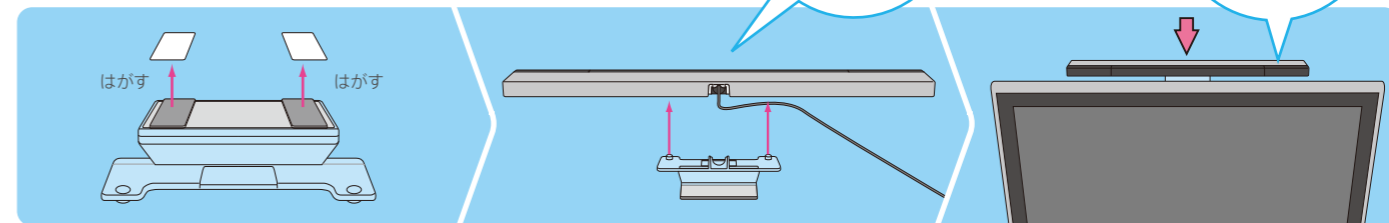
図のようなテレビの場合、正しく設置することができません。

センサースタンドを使用することによって、正しく設置することができます。右ページの手順に従ってテレビに設置してください。



このような場合はセンサースタンドを使用しても設置できません。テレビの下(テレビ台)に設置してください。(→P.46)

■センサースタンドを使ってセンサーを設置する



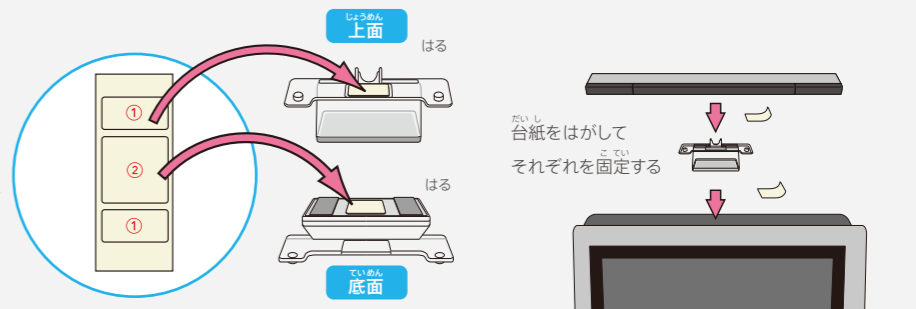
- 1 センサースタンド(底面)の白い台紙をはがしてください。滑り止めがついています。
- 2 センサースタンドとセンサーを組み合わせてください。
- 3 「設置のポイント」(→P.43)を確認しながら設置してください。

※しっかりと固定する場合は…

センサー、センサースタンド、テレビをしっかりと固定する場合は、付属の両面テープ①、②をセンサースタンド表、裏それぞれに貼ってください。

※固定したセンサースタンドを無理にはがすとテレビの塗装がはがれる場合があります。

※はがした台紙はすぐに捨ててください。



設置できたら(→P.48)

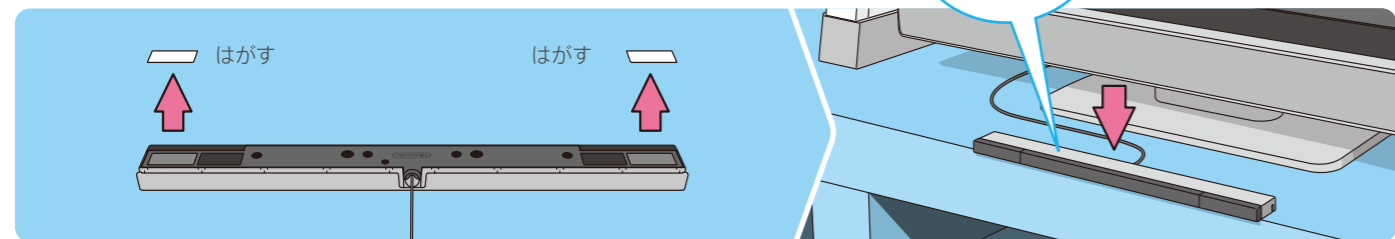
設置できない ➡ テレビの下に設置する(→P.46)

センサーの接続・設置

センサーをテレビの下(テレビ台)に設置する

次のようにセンサーをテレビの下(テレビ台)に正しく設置してください。

■ 設置の手順



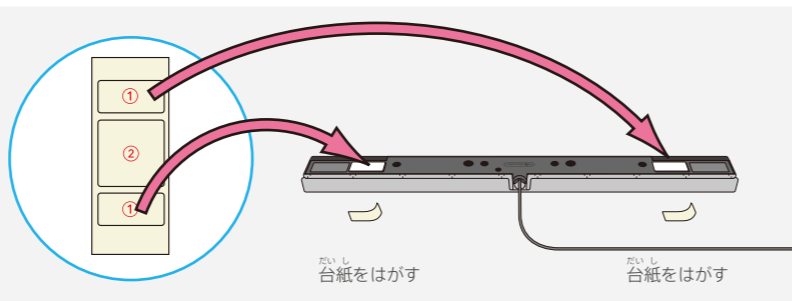
1 センサーを裏返して、滑り止めのゴムから白い台紙をはがしてください。
※滑り止めのゴムを一緒にはがさないように注意してください。

2 右ページの「設置のポイント」を確認しながら、正面からしっかり見えるようにセンサーをテレビの下に設置してください。

センサーが
正面からしっかり
見えるように

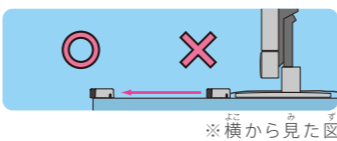
しっかりと固定する場合は…

テレビ台にしっかりと固定する場合は付属の両面テープ①を
図の位置に貼り、台紙をはがしてテレビと固定してください。
※固定したセンサーを無理に引っ張るとテレビ台の塗装
がはがれる場合があります。
※はがした台紙はすぐに捨ててください。

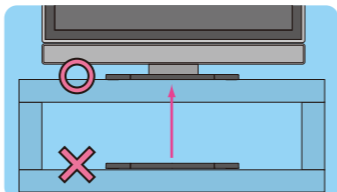


■ 設置のポイント

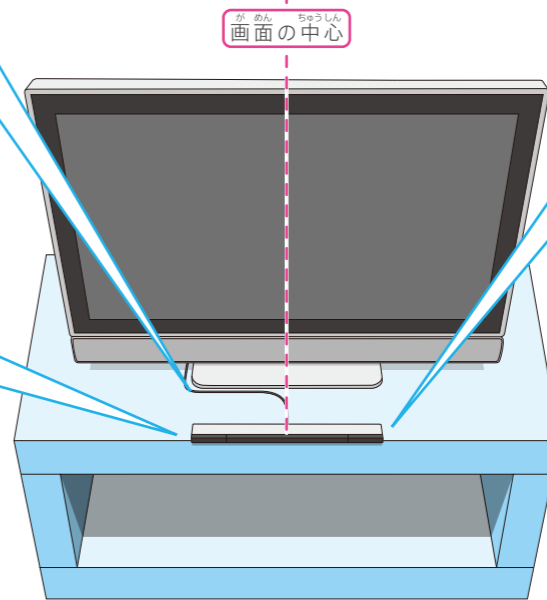
ポイント できるだけテレビ台の
前面(少し出る程度)に
設置してください。



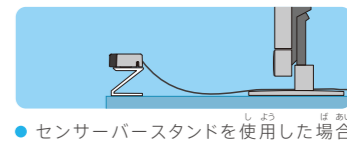
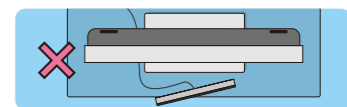
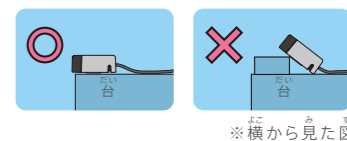
ポイント 画面からできるだけ
近い位置に設置して
ください。



ポイント テレビ画面の中心
位置に設置してく
ださい。



ポイント できるだけ水平な面
にまっすぐに設置して
ください。



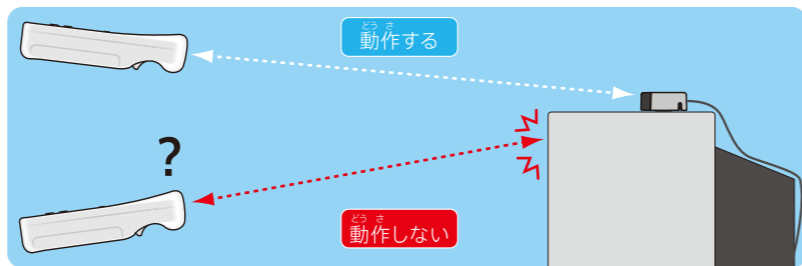
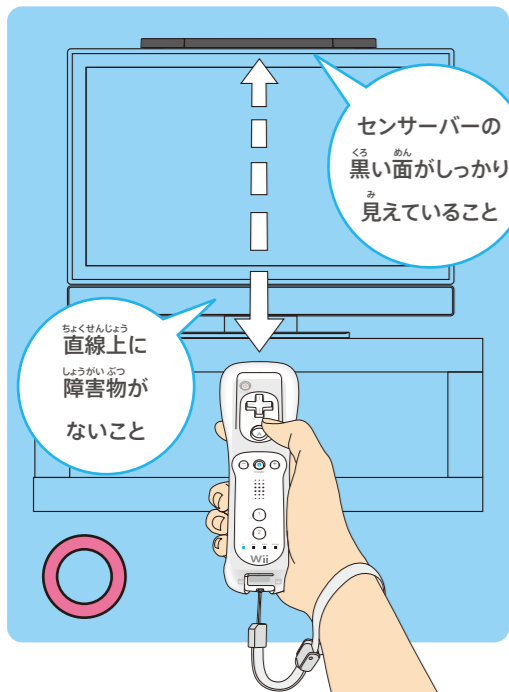
設置できたら(→P.48)

センサーバーの接続・設置

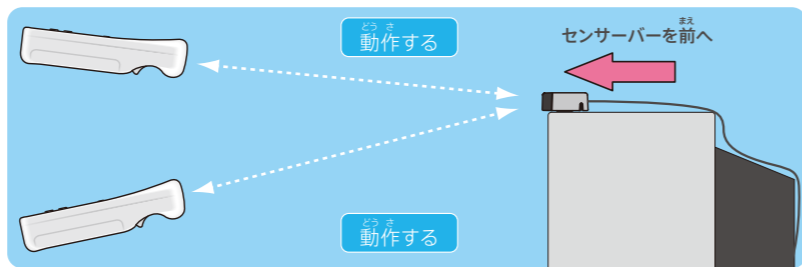
センサーバー設置後の確認

■ センサーバーの前に障害物がないか確認する

センサーバーとWiiリモコンプラスの直線上に障害物があると、Wiiリモコンプラスが正常に動作しません。障害物がある場合はそれを取り除いてください。



図のように、センサーバーを設置するとテレビの天面やテレビ台も障害物になります。センサーバーを設置する位置を工夫して動作する範囲を広げることが重要です。



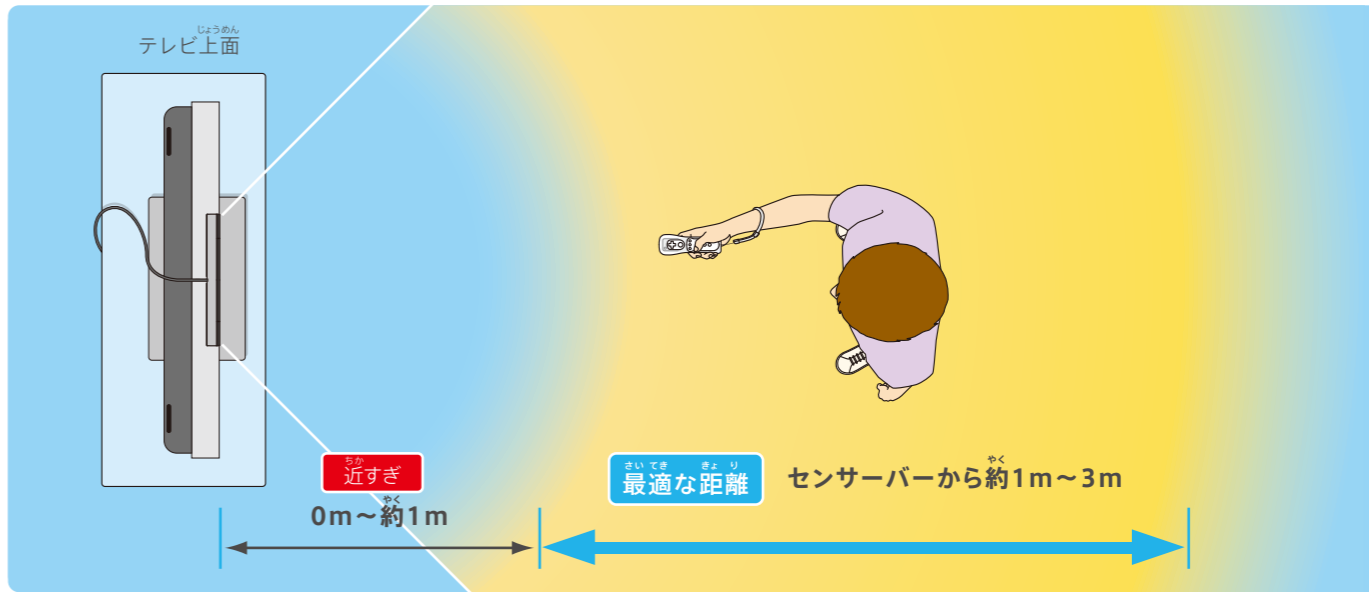
■ 正しい距離、位置を確認する

センサーバーとWiiリモコンプラスが、近すぎたり、離れすぎたりすると、正常に動作しません。センサーバーから約1～3m離れてプレイしてください。

テレビから離れてプレイする場合は、Wiiオプション(感度調整)で、調整してください。詳しくは、機能編 P.73をご覧ください。

注意 近づいても、離れすぎても正常に動作しません。

ポイント できるだけテレビの正面でプレイしてください。



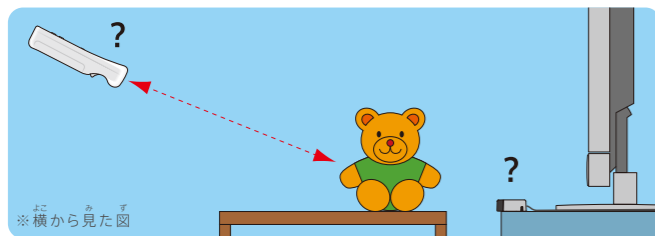
センサーの接続・設置

Wiiリモコンプラスで正常に操作ができない場合

Wiiリモコンプラスで正常に操作ができない場合は、次のような原因がないか確認してください。

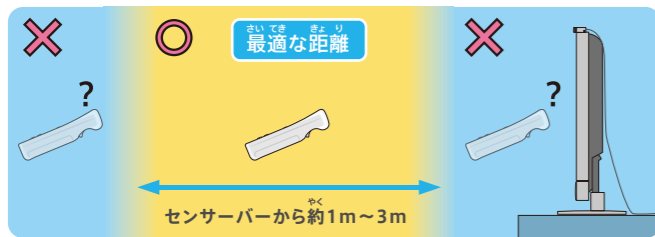
■ センサーとWiiリモコンプラスの間に障害物がある

センサーとWiiリモコンプラスの間に障害物があると、正常に動作しません。障害になっている物を取り除いてください。(→P.48)



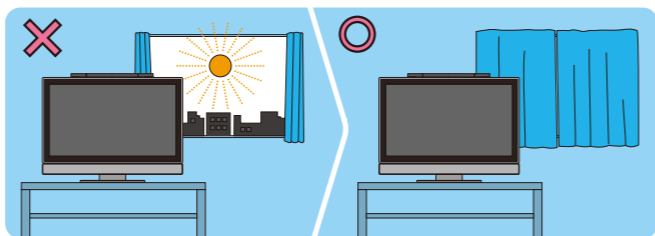
■ センサーとWiiリモコンプラスが、近すぎたり、離れすぎたりする

センサーとWiiリモコンプラスが、近すぎたり、離れすぎたりすると、正常に動作しません。最適な距離でプレイしてください。(→P.49)



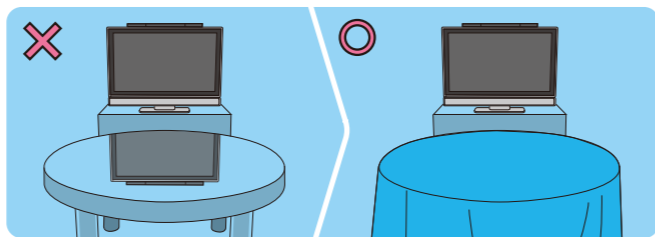
■ 窓から直射日光が入ってきている

部屋にカーテンなどで遮光していない窓があると、直射日光の影響で正常に動作しないことがあります。正しく動作しない場合はカーテンを閉めてください。



■ センサーが光沢のあるテーブルや置物に映っている

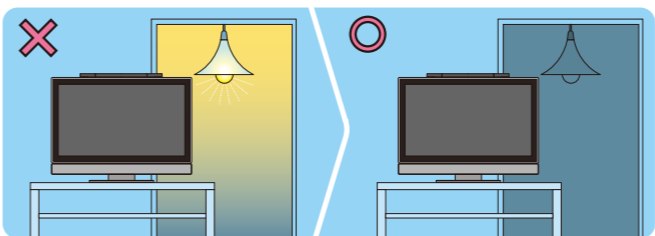
映り込んだセンサーの影響で正常に動作しないことがあります。テーブルに布をかけるなどセンサーが映り込まないように設置してください。



Wiiオプション(感度調整)で直射日光や光と熱を発する物が入っていないか確認することができます。詳しくは、機能編 P.73をご覧ください。

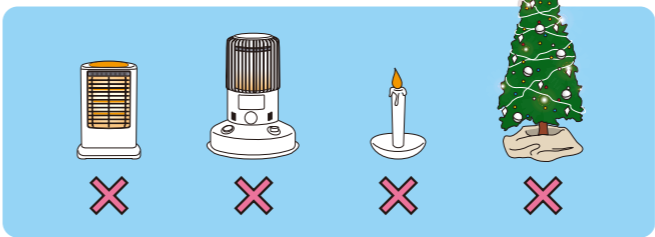
■ センサー付近に照明器具が見える

センサーを正面から見たとき、付近に白熱球などの照明が見えると、正常に動作しないことがあります。その場合はそのような照明を消してください。



■ その他、テレビの側に光と熱を発する物がある

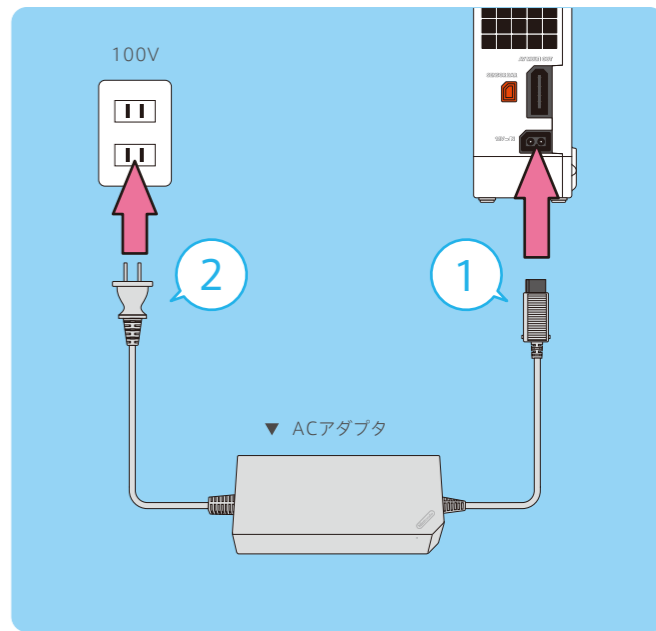
その他、ハロゲンヒーター、石油ストーブ、ロウソクなど光と熱を出す物は、センサーから離すか使用を中止してください。



ACアダプタの接続

1 Wii本体背面のACアダプタ接続端子にACアダプタのDCプラグを接続してください。

2 ACプラグをコンセントに差し込んでください。

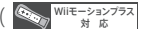


コントローラの準備

Wiiリモコンプラスの特徴

Wiiリモコンプラスは、テレビ画面に向けて片手で持ち、振る、ひねるなどの直感的な操作をワイヤレスでできるコントローラです。

■ 本品だけでWiiモーションプラス対応ソフトが遊べます

より細やかな動きを感知するWiiモーションプラス機能を内蔵しています。Wiiモーションプラス対応ソフト()を遊ぶ際に、別売の「Wiiモーションプラス」を取り付ける必要はありません。

■ Wiiリモコン(別売)で遊べるすべてのソフトで使えます

Wiiリモコンプラスは、Wiiリモコン(別売)で遊べるすべてのソフトでお使いただけます(Wiiモーションプラスに対応していないソフトの場合、Wiiモーションプラスの機能は働きません)。

WiiリモコンプラスにWiiリモコンジャケットを装着して使用されることをおすすめします。

- Wiiリモコンジャケットは、Wiiリモコンプラスをより安全に使用していただくためのカバーです(ご購入時はWiiリモコンプラスに装着してあります)。
- Wiiリモコンプラスの誤操作により引き起こされる万一のけがや物品の破損を軽減させる効果がありますが、必ずしも防止するものではありません。ご使用の際は、注意事項を守って使用してください。
- 故意にテレビや家財などにぶつかけたりしないでください。

Wiiリモコンプラスの乾電池のセット方法

Wiiリモコンプラスは単3形アルカリ乾電池を使用します。次の手順に従って、正しくセットしてください。

小さいお子様が使用される場合は、保護者の方が行ってください。

1 Wiiリモコンジャケットを取り外す

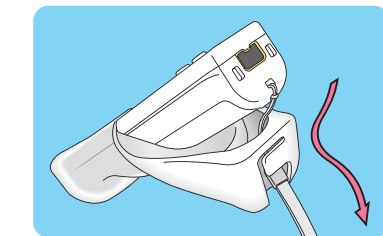
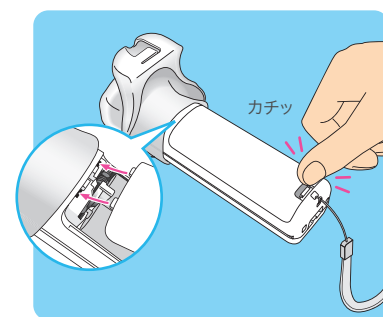
Wiiリモコンジャケットを電池カバーの上の部分まで取り外し、ストラップをWiiリモコンジャケットから抜き取ってください。

2 電池カバーを取り外す

3 乾電池をセットする

単3形乾電池2本を図のようにマイナス(-)からセットしてください。

乾電池を取り外す場合は、プラス(+)
から取り出してください。



4 電池カバーを取り付ける

電池カバーの2つのつめがWiiリモコンプラスにしっかり引っかかっていることを確認し、ストラップのひもをはさまないように注意しながら、カチッと音がするまでしっかりセットしてください。

5 Wiiリモコンジャケットを装着する

Wiiリモコンジャケット底面の穴にストラップを通して、Wiiリモコンジャケットを元のよう
に装着してください。

充電式電池の使用について

Wiiリモコンプラスには、アルカリ乾電池の使用をおすすめします。市販の充電式のニッケル水素電池を使用される場合は、電池の取扱説明書をよくお読みいただき、その指示に従って、正しく使用してください。

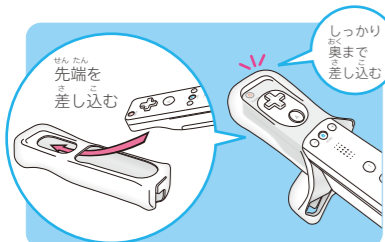
コントローラの準備

Wiiリモコンジャケットの取り付け方/取り外し方

Wiiリモコンジャケットの取り付け/取り外しは、次の手順に従って正しく行ってください。

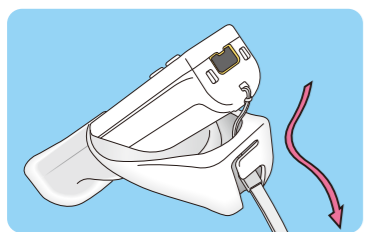
お買い上げ時は、Wiiリモコンプラスに装着してあります。

■ Wiiリモコンジャケットの取り付け方



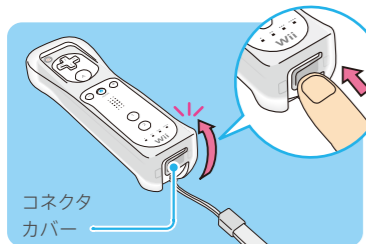
1 Wiiリモコンプラスの先端を差し込む

Wiiリモコンプラスの先端をWiiリモコンジャケットに差し込んでください。



2 ストラップを通す

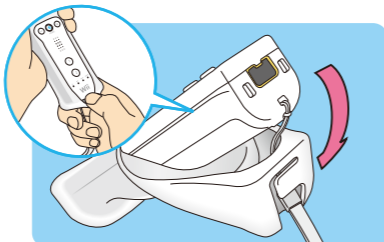
ストラップをWiiリモコンジャケットの内側から底面の穴に通してください。



3 Wiiリモコンプラスに装着する

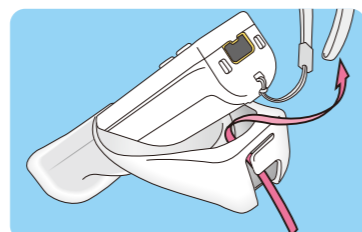
ストラップをはさまないようにWiiリモコンジャケットを装着し、コネクタカバーを図のように外部拡張コネクタに差し込んでください。

■ Wiiリモコンジャケットの取り外し方



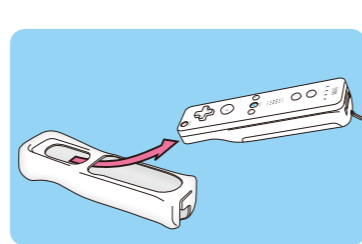
1 Wiiリモコンジャケットの底面から取り外す

Wiiリモコンプラスの底面から、Wiiリモコンジャケットを取り外してください。



2 ストラップを抜き取る

Wiiリモコンジャケットからストラップを抜き取ってください。

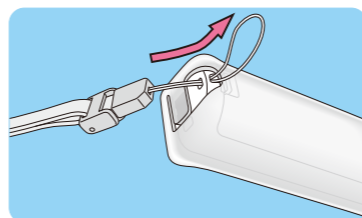


3 Wiiリモコンプラスを取り外す

WiiリモコンジャケットからWiiリモコンプラスを取り外してください。

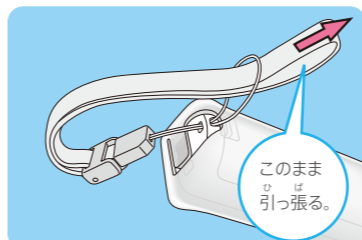
ストラップの交換方法

新しい専用ストラップ[RVL-018A]や任天堂のライセンス許諾を受けているストラップに交換する場合は、古いストラップを取り外し、次の手順に従って、正しく取り付けてください。



1 ストラップのひもを通す

ストラップ取り付け穴に、ストラップのひもを通してください。



2 ストラップを取り付ける

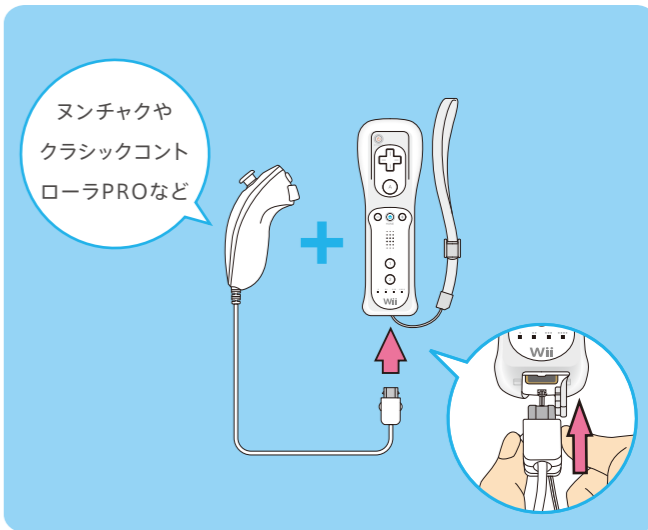
ストラップを図のように通して、Wiiリモコンプラスに取り付けてください。

専用ストラップ[RVL-018A]や任天堂のライセンス許諾を受けているストラップ以外は使用しないでください。ライセンス許諾を受けているストラップの商品のパッケージには、右のマークが付いています。



Wiiリモコンプラスと拡張コントローラとの接続

WiiリモコンプラスはWiiリモコン拡張コントローラとつなぐことによって、さまざまなスタイルでプレイすることができます。



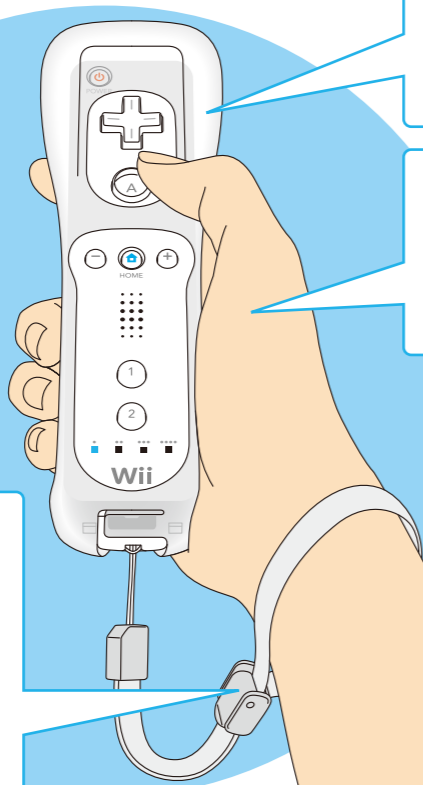
「Wiiリモコン拡張コントローラ」とは、Wiiリモコンプラスの外部拡張コネクタにつなぐコントローラのことをいいます。別売のWiiリモコン拡張コントローラのパッケージには右のマークが付いています。



コントローラの準備

Wiiリモコンプラスのみで使用する場合

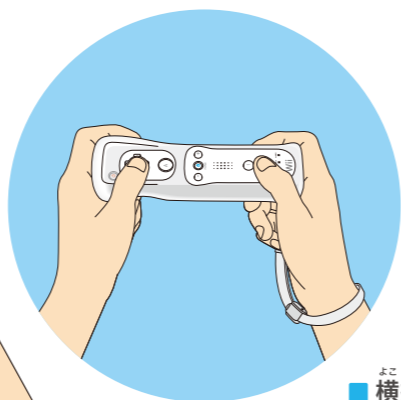
■ 縦持ち



注意 Wiiリモコンジャケットを使用してください
 Wiiリモコンプラスをより安全に使用していただくため、Wiiリモコンジャケットを装着して使用されることをおすすめします。

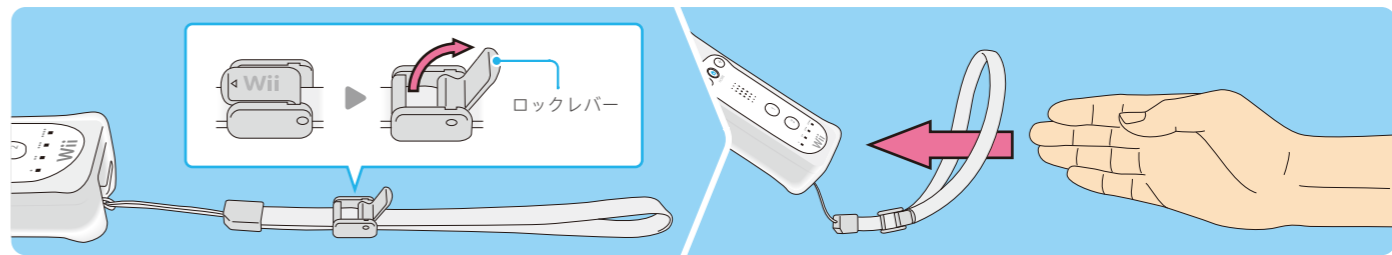
重要! しっかり握ってください
 使用中は手から離れないように、Wiiリモコンプラスをしっかり握ってください。

重要! ストラップを必ず使用し、ストッパーを固定してください
 必ず付属のストラップを使用し、ストッパーが緩まないように、ロックレバーをカチッと音がするまで押し込んでください。



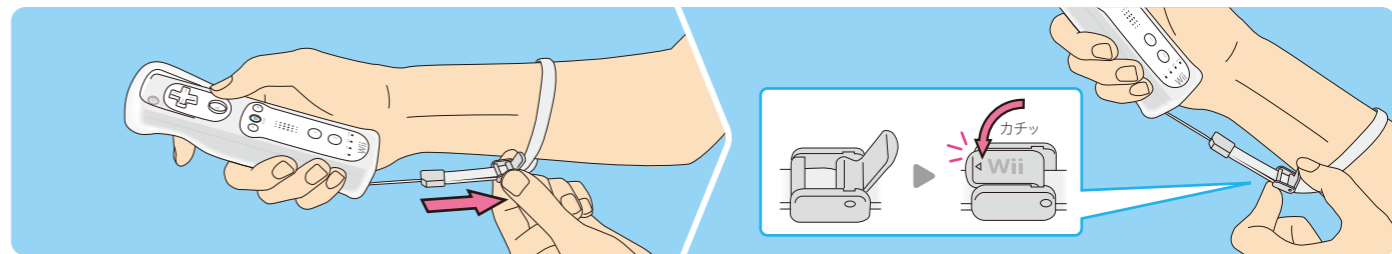
■ 横持ち

■ ストラップの装着方法



1 ストッパーのロックレバーを外す

2 ストラップに手を通す



3 Wiiリモコンプラスを握り、ストッパーを調整する
 そのままの状態（じょうたい）でWiiリモコンプラスをしっかり握り、ストラップが手から抜け（ぬ）ないようにストッパーで調整（ていせい）してください。

4 ストッパーを固定（こてい）する
 ストッパーが緩（ゆる）まないように、ロックレバーをカチッと音がするまで押し込んで（おしこ）んでください。ストッパーが固定（こてい）されます。

コントローラの準備

マンチャクを接続して使用する場合(マンチャク・スタイル)

マンチャクやクラシックコントローラPROなどのWiiリモコン拡張コントローラをつなぐことによって、さまざまなスタイルでプレイすることができます。

注意 Wiiリモコンジャケットを使用してください

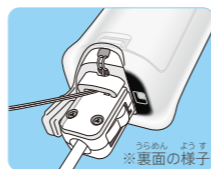
Wiiリモコンプラスをより安全に使用していただくため、Wiiリモコンジャケットを装着して使用されることをおすすめします。

重要! Wiiリモコンプラスをしっかりと握ってください

使用中は、手から離れないようにしっかりと握ってください。

重要! コネクタフックに必ずストラップのひもを通してください

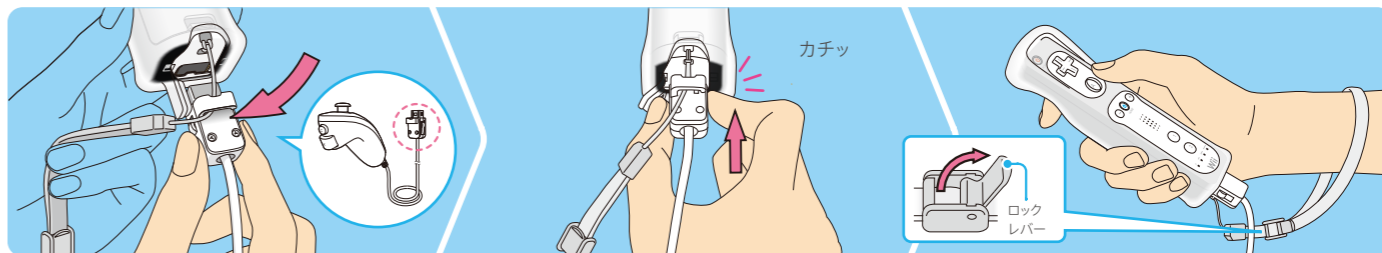
マンチャクとWiiリモコンプラスを接続するとき、必ずマンチャクのコネクタフックにストラップのひもを通してください。



重要! ストラップを必ず使用し、ストッパーを固定してください

必ず付属のストラップを使用し、ストッパーが緩まないようにロックレバーをカチッと音がするまで押し込んでください。

マンチャク・スタイルの準備



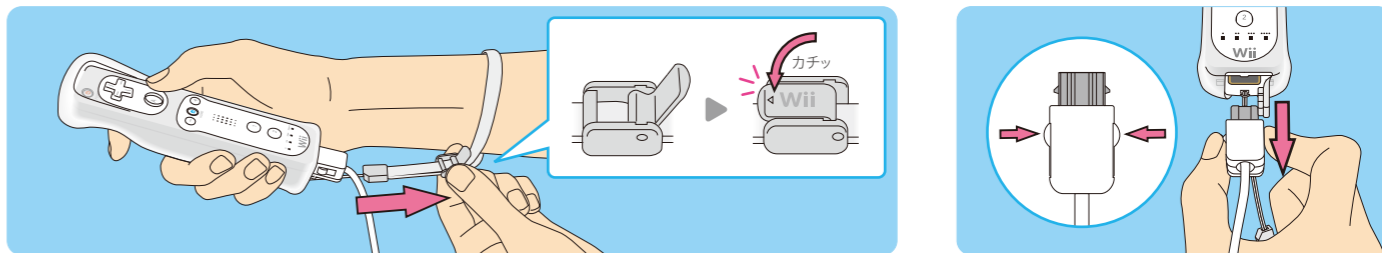
1 コネクタフックにストラップのひもを通す

マンチャクのプラグのコネクタフックにストラップのひもを図のように通してください。

2 Wiiリモコンプラスと接続する

そのままの状態Wiiリモコンプラスの外部拡張コネクタにマンチャクのプラグをカチッと音がするまで差し込んでください。

3 ストッパーのロックレバーを外してストラップに手を通し、しっかりと握る



4 ストッパーを調整する

ストラップが手から抜けないように、ストッパーで調整してください。

5 ストッパーを固定する

ストッパーが緩まないように、ロックレバーをカチッと音がするまで押し込んでください。もう片方の手でマンチャクを持ってください。

■ マンチャクを取り外すときは…

プラグのロック解除つまみを内側に押しながら、Wiiリモコンプラスからマンチャクを取り外してください。

コントローラの準備

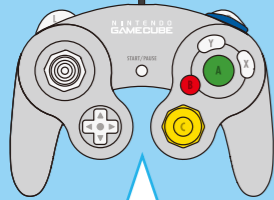
ゲームキューブ コントローラを使用する場合

ゲームキューブ コントローラを使用する場合は、コントローラポートカバーを開け、コントローラプラグをコントローラポートに接続してください。

- プラグを差し込む位置は、各ゲームの取扱説明書をご覧ください。
- コントローラポートの順番がニンテンドー ゲームキューブとは異なりますので、ご注意ください。

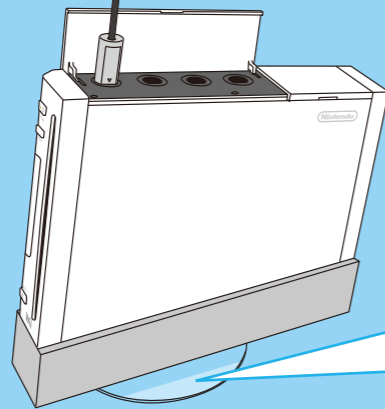
縦置きでゲームキューブ コントローラを使用する場合

ゲームキューブ
コントローラ



重要! ゲームキューブコントローラを引っ張らないでください

ゲームキューブコントローラを引っ張らないでください。Wii本体の故障や、床やディスクに傷がつく原因となります。



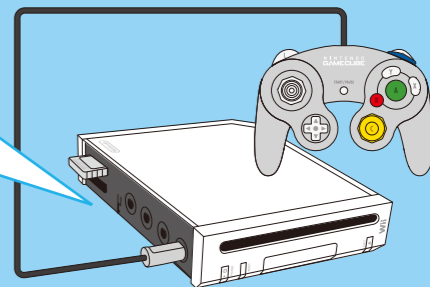
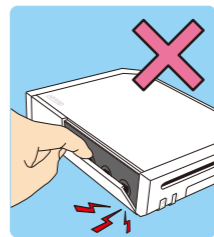
重要! スタンド補助プレートを必ず使用してください

スタンドを使用する場合は、必ずスタンド補助プレートを使用してください。使用しないとWii本体が横転することがあり、Wii本体の故障や、床やディスクに傷がつく原因となります。

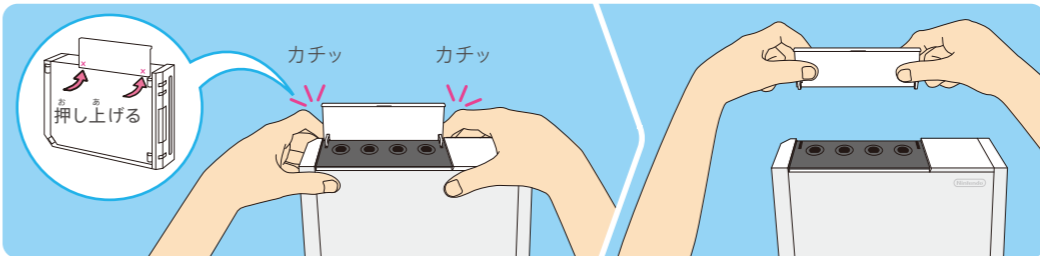
横置きでゲームキューブ コントローラを使用する場合

重要! コントローラポートカバーやメモリーカードスロットカバーを必ず取り外してください

Wii本体を横置きにして、ゲームキューブコントローラを使用する場合は、必ずコントローラポートカバーを取り外してください。横置きのまま、コントローラポートカバーを開閉すると、Wii本体や床などに傷をつける場合があります。



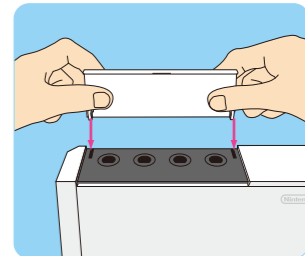
コントローラポートカバーの取り外し方



1 Wii本体を図のように立てて、コントローラポートカバー両端をカチッという感触があるまで押し上げてください。

2 コントローラポートカバーを取り外してください。

メモリーカードを使用する場合は、同じ手順で、メモリーカードスロットカバーを取り外してください。



■ 元に戻すときは…

まっすぐにカチッという感触があるまで押し込んでください。

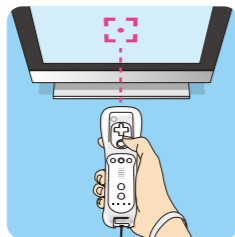
コントローラの操作方法

コントローラの基本操作

Wiiリモコンプラスやヌンチャクなどを組み合わせた基本操作には、次のようなものがあります。

■ ポイントする

Wiiリモコンプラスで画面の特定の場所を指し示す操作を「ポイントする」といいます。



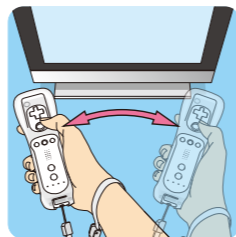
■ 持つ・つかむ

画面の特定の場所をポイントし、ボタンを押したまま動かす操作を「持つ」または「つかむ」といいます。



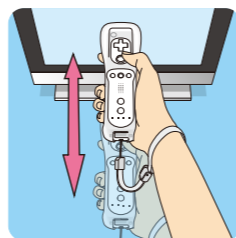
■ 振る

Wiiリモコンプラスを上下左右に動かす操作を「振る」といいます。



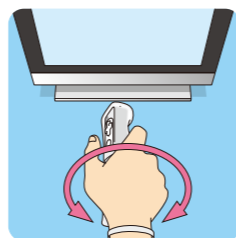
■ 押す・引く

Wiiリモコンプラスを画面に近づけたり、遠ざけたりする操作を「押す」「引く」といいます。



■ ひねる

手首や腕全体を使ってWiiリモコンプラスを傾ける操作を「ひねる」といいます。



スペースの確認について

Wiiリモコンプラスやヌンチャクを安全に使用するため、必ずプレイするスペースを確認してからプレイしてください。

■ 周りに人や物がないか確認し、十分なスペースを確保する



■ テレビから少なくとも1m以上離れる

テレビに近づきすぎるとWiiリモコンプラスがテレビにぶつかり、テレビやWiiリモコンプラスの破損の原因となります。

重要! スペースの確認はプレイ中も時々行ってください。

プレイに夢中になると、気づかないうちにテレビや物、他のプレイヤーに近づいてしまうことがあります。

Wiiリモコンプラスの登録方法

Wii本体にWiiリモコンプラスを登録する(ホーム登録)

Wiiリモコンプラスは、使用するWii本体に登録しないと使用できません。

注意

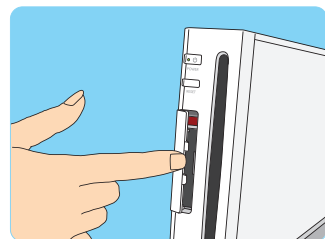
お使いのWii本体に別売のWiiリモコンプラスなどを新たに登録することを、「**ホーム登録**」といいます。ホーム登録されたWiiリモコンプラスは、使用するWii本体の電源をOFFにしても、設定が消えないため、再登録する必要はありません。
※本セットに付属している、Wii本体と同色のWiiリモコンプラスは、あらかじめホーム登録されています。

2本目以降のWiiリモコンプラスをWii本体に登録する場合は、次の手順に従ってホーム登録してください(別売のWiiリモコンについても、手順は同じです)。

1 Wii本体の電源ボタンを押し、電源をONにする

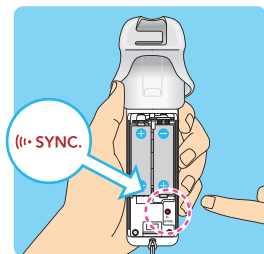
ホーム登録していないWiiリモコンプラスの電源ボタンを押しても、Wii本体の電源をONにすることはできません。

2 Wii本体のSDカードスロットカバーを開ける

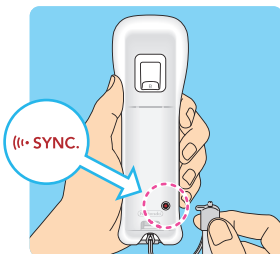


3 Wiiリモコンプラスのシンクロボタン(●(II-SYNC))を押す

プレイヤーインジケータが点滅したら、シンクロボタンから指を離してください。Wiiリモコンジャケットと電池カバーの取り外しかたについては、P.53をご覧ください。Wiiリモコンプラスの中には、Wiiリモコン専用ストラップの突起を使って、Wiiリモコンジャケットを取り外すことなく、シンクロボタンを押すことができるものもあります。

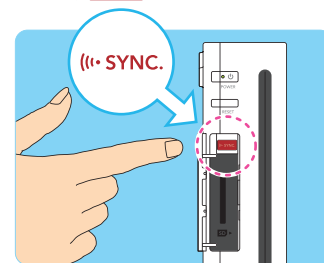


または



4 Wii本体のシンクロボタン(●(II-SYNC))を押す

Wiiリモコンプラスのプレイヤーインジケータが点滅中に、(II-SYNC)をお押しください。



- シンクロボタンを10秒以上押さないでください。ホーム登録されているすべてのWiiリモコンプラスの登録が消去されます。
- プレイヤーインジケータの点滅は、電池の残量によって異なります。

5 ホーム登録完了

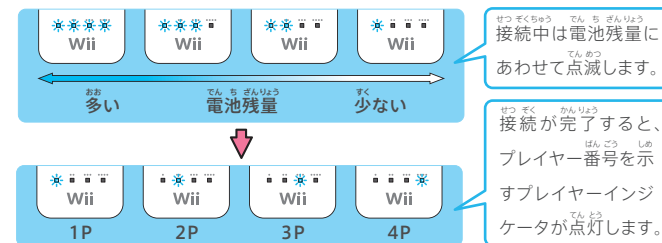
Wiiリモコンプラスのプレイヤーインジケータが点灯したら、登録は完了です。Wii本体のSDカードスロットカバーを閉じてください。Wiiリモコンジャケットや電池カバーを取り外している場合は、元のようにセットしてください。

■ ホーム登録に関するご注意

- Wii本体にホーム登録することができるWiiリモコンプラスは、Wiiリモコンを含めて合計10本です。11本以上ホーム登録を行った場合は、古いデータから順に消去されます。
- Wiiリモコンプラスをホーム登録できるWii本体は、1台のみです。ホーム登録済みのWiiリモコンプラスを他のWii本体にホーム登録した場合、設定が上書きされるため、再度ホーム登録を行う必要があります。
- 一時的に他のWii本体でWiiリモコンプラスを使用する場合は、「**ゲスト登録**」をおすすめします。詳しくは(→機能編 P.10)。

■ 接続中のプレイヤーインジケータの点滅について


接続中のWiiリモコンプラスのプレイヤーインジケータの点滅は、電池の残量によって異なります。



Wii®

■ 仕様	ページ P.68
■ 修理サービスと保証書について	ページ P.70
■ お問い合わせ先	ページ P.72
■ 保証書	裏表紙

Wii本体

型名	RVL-001(JPN)
使用電源	DC 12V 3.7A 
無線周波数	2.4GHz帯
出力電力(空中線電力)	約50mW(Wi-Fi)/約1mW(Bluetooth)
通信規格	802.11b/g, Bluetooth Ver.2.0
最大消費電力	45W
信号方式	NTSC
前面入出力端子	SDカードスロット
天面入出力端子	ゲームキューブコントローラポート×4 ゲームキューブメモリーカードスロット×2
背面入出力端子	USB端子×2 / センサーバー接続端子 AVマルチ出力端子 / ACアダプタ接続端子
使用温度範囲	10~40℃
使用湿度範囲	20~80%
外形寸法	横44mm×縦157mm×奥行き215.4mm
質量	約1.2kg
レーザー仕様	半導体レーザー
対物レンズ	樹脂レンズ(NA 0.6)
対物レンズ出射光	0.9mW以下
レーザー波長	662nm (typ.)

Wii専用ACアダプタ

型名	RVL-002(JPN)
入力電力	AC100V 50/60Hz
出力電力	12V 3.7A
外形寸法	横136mm×縦55mm×厚さ43mm
コードの長さ	DCケーブル:1m ACケーブル:1.6m
質量	約400g

Wiiリモコンプラス

型名	RVL-036
使用電源	単3形アルカリ乾電池(LR6) 2本
無線周波数	2.4GHz帯
出力電力(空中線電力)	約1mW
通信規格	Bluetooth Ver.1.2
消費電力	約200mW
外形寸法	横36.2mm×縦148mm×厚さ30.8mm
質量	約133g(ストラップ、Wiiリモコンジャケット付き、乾電池含まず)
電池持続時間	約25時間(アルカリ乾電池で、Wiiモーションプラス 対応ソフトを連続で遊んだ場合) ※電池持続時間は、使用するソフトや無線通信の使用状況、周囲温度などの要因によっても変わりますので、あくまでも目安としてください。

ヌンチャク

型名	RVL-004
外形寸法	横38.2mm×縦113mm×厚さ37.5mm
コードの長さ	90cm
質量	約73g

Wii専用AVケーブル

型名	RVL-009
コードの長さ	2.5m
質量	約116g

Wii専用センサーバー

型名	RVL-014
外形寸法	横240mm×縦23.4mm×厚さ9.4mm
コードの長さ	3.5m
質量	約46g

Wii専用センサーバースタンド

型名	RVL-016
外形寸法	横70mm×縦26.1mm×厚さ21.2mm
質量	約7g

Wii本体専用スタンド

型名	RVL-017
外形寸法	横55.4mm×縦42mm×奥行き225.6mm
質量	約137g

Wiiリモコン専用ストラップ

型名	RVL-018A
材質	ABS(プラスチック部)・ポリエステル(ひも)
寸法	約240mm
質量	約3g

Wii本体専用スタンド補助プレート

型名	RVL-019
外形寸法	横120mm×縦109mm×厚さ7.7mm
質量	約24g

Wiiリモコンジャケット

型名	RVL-022
材質	シリコンゴム
外形寸法	横54mm×縦160mm×厚さ42mm
質量	約43g

Wii専用クリーニングクロス ※Wii本体(クロ)のみの付属品です。

型名	RVL-034
外形寸法	横110mm×縦130mm

※仕様の一部を改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。
※本製品は日本国内専用です。外国ではテレビの構造、放送方式などが異なりますので、使用できません。

クラス1レーザ製品

日本国内専用

本品は、国内外の輸出管理に連関する法規に基づき、国外への輸出・持ち出しが規制されることがあります。



この装置は、クラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。 VCCI-B

修理サービスと保証書について

任天堂株式会社(以下、当社)は、お買い上げいただいた製品に対して、修理サービスを提供します。保証書をご確認いただき、修理サービスを依頼してください。

修理サービスを依頼される時は…

万一故障した場合は、同封の修理依頼書にできるだけ詳しい故障症状をご記入のうえ、「任天堂サービスセンター」へ保証書を添えて修理品をお送りください。

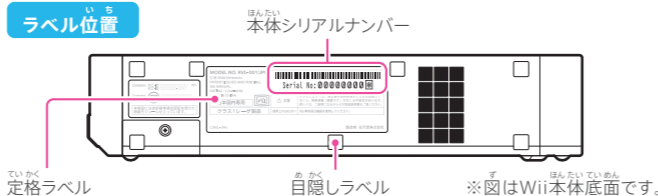
保証期間内における修理品の発送は、
下記の宅配便(料金を着払い)をご利用ください。

★クロネコヤマト Tel:0120-01-9625 ★日本郵便 Tel:0120-23-2886 ★佐川急便

- 任天堂ホームページ・任天堂モバイルで「オンライン修理受付登録」がご利用いただけます。オンライン修理受付していただいた場合、修理品の発送時期や修理見積書をメールにてご確認ください。また、修理依頼書を記載・添付していただく必要はありません。
- 送付の際は、本体や付属品に傷、破損などが発生しないように、しっかり梱包してお送りください。
- 保証書には、お買い上げ店、お買い上げ年月日が記入されているかご確認ください。記入されていない場合は、レシートなど購入店・購入日がわかるものを添付してください。
- 修理費用が発生した場合は、代金引換便にて発送いたします。
- 修理サービスは個別に作業を行うため、周辺機器などの比較的低価格商品の修理代は、販売価格を上回る場合があります。
- 修理内容によっては、Wii本体およびWiiリモコンに保存されているデータが消える可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

- 利用されるソフトウェアによっては、お客様の個人情報がWii本体に保存されます。Wii本体に個人情報が保存されている場合は、お客様の個人情報保護のため、修理内容に関係なく、消去させていただきます。あらかじめご了承ください。なお、再度ご利用の際は、お手数ですが再度設定をお願いします。
- 特定のソフトや付属品を使用時に不具合症状が出た場合、Wii本体とソフトや付属品を一緒にお送りください。
- お客様が購入後に取り付けられた物品(シールなど)は、返却できないことがありますので、取り外してからお送りください。
- 当社の判断により、修理品を同一機種の製品に交換させていただく場合があります。
- 当社の判断により、修理時にWii本体の更新を行う場合があります。
- 保証期間終了後の修理は有償となります。
- 保証期間終了後の当社への送料は、お客様のご負担となります。
- つぎの場合は修理をお断りすることがあります。**
 - 分解や改造(ソフトウェアを含む)による故障および損傷、または、分解や改造された痕跡のある場合。
 - Wii本体底面の定格ラベルや自隠シリアルナンバーがない、または、はがした痕跡のある場合。
 - 取扱説明書に記載されていない使用方法で作成されたデータや、当社が承認していないソフトウェアなどがWii本体保存メモリ内に保存されている場合、または保存した痕跡のある場合。
 - 損傷が激しく、修理しても機能の維持が困難であると当社が判断した場合。
 - Wii本体保存メモリ内の損傷したデータの復旧を希望される場合。

ラベル位置



保証規程

保証期間内の製品については、P.70の修理サービスに加えて、この規程に基づき無償修理サービスを受けることができます。

- 保証期間は、お買い上げの日より1年とします。
- 正常な使用状態のもとで万一発生した故障については保証期間中、無償で修理または交換いたします。
- この保証書は日本国内で使用される場合にのみ有効です。
This warranty shall be valid only within Japan.
- つぎの場合は保証期間中でも有償修理となります。

- お客様ご自身の過失による故障および損傷。
- 腐食、水濡れ、落下、異物混入などによる故障および損傷。
- お買い上げ後の移動、落下あるいは輸送による故障および損傷。
- 塩害、ガス害、異常電圧および天災地変などによる故障および損傷。
- 接続している他の機器に起因して、本製品に生じる故障および損傷。
- 消耗部品を交換する場合。
- 専用以外での使用による故障および損傷。
- 本保証書の紛失、またはご提示がない場合。
- 本保証書の未記入、あるいは字句を無断で改訂された場合。
- お買い上げの製品が、使用後に、有償無償を問わず譲渡されたもの(中古品)であった場合。

つぎの場合は保証期間中にかかわらず、修理をお断りすることがあります。

- 分解や改造(ソフトウェアを含む)による故障および損傷、または、分解や改造された痕跡のある場合。
- Wii本体底面の定格ラベルや自隠シリアルナンバーがない、または、はがした痕跡のある場合。
- 取扱説明書に記載されていない使用方法で作成されたデータや、当社が承認していないソフトウェアなどがWii本体保存メモリ内に保存されている場合、または保存した痕跡のある場合。
- 損傷が激しく、修理しても機能の維持が困難であると当社が判断した場合。
- Wii本体保存メモリ内の損傷したデータの復旧を希望される場合。

保証書について

本取扱説明書の裏表紙にある保証書は、このたびお買い上げいただきました「Wii」の品質を保証するもので、万一の場合の保証期間内無償修理サービスに必要です。もし未発行の保証書をお持ちの場合は、保証書の該当欄に、お名前、ご住所をご記入のうえ、お買い上げの販売店で発行手続きをお受けください。

- 保証に関する事項は保証規程に記載しています。
- この保証書は、Wiiディスク、ニンテンドー ゲームキューブ ディスクの保証を含みません。
- 販売店が独自に行っている保証は、当社が提供する保証とは関係ありません。

FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY.
COMMERCIAL USE AND RENTAL PROHIBITED.

本品は日本国内だけの販売および使用とし、
また商業目的の使用・貸貸は禁止されています。

お問い合わせ先

任天堂テクニカルサポートセンター

商品・インターネット接続に関するお問い合わせ

☎ 電話番号 **0570-020-210** (ナビダイヤル)
03-4330-7570 (PHS、IP電話からはこちらをご利用ください)

※電話番号はよく確かめて、お間違いのないようにお願いいたします。

● 電話受付時間：午前9時～午後5時(祝日、会社特休日を除く)

任天堂サービスセンター

修理に関するお問い合わせ・送り先

☎ 電話番号 **0570-021-010** (ナビダイヤル)
0774-28-3133 (PHS、IP電話からはこちらをご利用ください)

※電話番号はよく確かめて、お間違いのないようにお願いいたします。

● 電話受付時間：月～金曜 午前9時～午後9時 / 土曜 午前9時～午後5時
(日曜、祝日、会社特休日を除く)

修理品の送り先・直接お持ち込みいただく場合

〒611-0042 京都府宇治市小倉町神楽田56番地
任天堂サービスセンター Wii係

● 営業時間：月～金曜 午前9時～午後5時(土曜・日曜・祝日・会社特休日を除く)

● 電話受付日時とは異なりますのでご注意ください。

任天堂公式サイト

最新情報はココで確認!

任天堂ホームページ <http://www.nintendo.co.jp/>

● 最新のゲーム情報を詳しく紹介。オンライン修理受付ができるなどサポート情報も充実。

ケータイで任天堂を楽しむ! [iモード・EZweb・Yahoo!ケータイ 対応]

任天堂モバイル <http://nintendo.jp/>

● 着信メロディ、待受画像などのコンテンツ満載。
任天堂商品の「修理受付」もご利用いただけます。



オリジナルグッズをゲット! [パソコン & 携帯電話に対応]

クラブニンテンドー <http://club.nintendo.jp/>

● 商品同封のシリアルナンバーを登録して
オリジナルグッズを手に入れよう!



©2011 Nintendo All rights reserved.

Wii は任天堂の登録商標です。Trademarks registered in Japan.

ニンチャク・Wii モーションプラス は任天堂の商標です。

日本国意匠登録 第1257930号、第1266883号、日本国特許第4176824号その他日本国及び外国において登録済み及び出願中の権利により保護されています。

